I-O DATA

取扱説明書

録画テレビチューナー

REC-ON

HVTR-BCTX3

EX-BCTX2

- お買い上げ時のレシート・納品書などは大切に保管してください。ご購入年月日の証明になります。詳しくは【ハードウェア保証規定】（105 ページ）をご覧ください。
- 【安全のために】、【使用上のご注意】を必ずご確認ください。（89 ～ 93 ページ）

放送中の番組を見る

予約録画する

再生する

編集する

もっと活用する

端末で楽しむ

こんなときは

困ったときには

付録

HDMI HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

G-GUIDE®

M-MANU201498-03

もくじ

以下の内容は別紙「セットアップガイド」で説明しています

- 設置する
- 初回の設定をする

放送中の番組を見る 4

テレビで見る 4

予約録画する 7

録画について 8

番組表（G ガイド）から予約する 10

毎回予約する 11

番組を検索して予約する 12

好みの番組を自動で予約する 14

予約を確認、取り消し、修正する 16

録画についての補足説明 17

再生する 18

テレビで再生する 19

別の部屋のテレビで再生する 22

編集する 23

番組を削除する 24

削除できないように保護する 25

番組名を変更する 26

チャプターを編集する 27

番組を分割する 29

番組を結合する 30

録画モードを変換する 31

もっと活用する 33

ダビングする 34

録画した番組を持ち出し用に変換する 36

端末で楽しむ……39
端末で視聴（再生）する際のご注意……40
iPhone/iPad/iPod touch 編……41
Android 端末編……52
Windows パソコン編……62
こんなときは……71
USB HDD を登録する……72
ネットワーク 接続設定をする……74
ネットワークサーバー機能を設定する……75
ネットワーク HDD を登録する……76
リモコンでテレビを操作する……77
リモコンコードを変更する……79
HDMI リンク機能を使う……80
本製品のソフトウェアを更新する……81
本体の設定を変更する……82
本製品を初期化する……82
困ったときには……83
よくあるトラブルを確認する……83
付録……88
安全のために……89
使用上のご注意……93
各部の名称……95
仕様……97
基本動作 / 同時操作制限について……98
用語の解説……100
アフターサービス……102
ハードウェア保証規定……105

放送中の番組を見る

テレビで見る

1 リモコンの 電源 を押し、本製品の電源を入れる

2 テレビの電源を入れる

3 テレビの入力を [**HDMI**] に切り換える
⇒本製品の映像がテレビに表示されます。

4 チャンネルを選ぶ

- 放送切換 で放送波を選ぶ
- チャンネル または あ 1 ～ 12 でチャンネルを選ぶ

データ放送を見る場合

① サブメニュー を押す

② [**データ放送**] を選び、決定 ▶II を押す

⇒データ放送が表示されます。
データ放送を消す場合は、同じ手順で [データ放送] を選んでください。

番組表（G ガイド）から選ぶ

1 番組表 を押す

⇒番組表が表示されます。

2 放送切換 で放送波を選ぶ

3 現在放送中の番組を選び、決定 ▶II を押す

4 [**見る**] を選び、決定 ▶II を押す

⇒番組が表示されます。

番組表を表示中に、青 ボタンを押すことでも、視聴できます

※番組表は G ガイドを使用しています。

見ている番組を録画する

USB HDD に録画する場合は、以下の手順で録画できます。
※ネットワーク HDD の場合は、番組表から現在放送されている番組を選び、録画します。
（【番組表（G ガイド）から予約する】（10 ページ）をご覧ください）

1 視聴中に 録画 ● を押す

⇒録画を開始します。

番組が終わると、自動で録画を停止します。

※以下の設定をしておくと、8 時間まで録画できます。
[ホーム] ボタン→ [本体設定] → [本体設定] → [録画設定] → [番組終了時の録画停止] の順に選び、[しない] を選びます。

途中で録画を停止する場合

① サブメニュー を押す

② [**停止操作**] を選び、 決定 ►II を押す

③ [**はい**] を選び、 決定 ►II を押す

⇒録画を停止します。

録画モードを変更する場合

録画する前に以下の設定をしてください。

① サブメニュー を押す

② [**録画モード**] を選び、 決定 ►II を押す

③ お好みの設定を選び、 決定 ►II を押す

※録画モードについては、【録画モードとは】（9 ページ）をご確認ください。

予約録画する

録画について……8ページ
番組表（G ガイド）から予約する……10ページ
毎回予約する……11ページ
番組を検索して予約する……12ページ
好みの番組を自動で予約する……14ページ
予約を確認、取り消し、修正する……16ページ
録画についての補足説明……17ページ

録画について

録画には別売のUSB HDDまたはネットワーク HDD（NAS）が必要です。

録画できる HDD を確認する

▼USB HDD

セルフパワー HDD 推奨
※容量は 6TB まで対応です。
※パスワードロックや暗号化された HDD には対応していません。

動作確認済み機種：
http://www.iodata.jp/pio/io/av/hvtrbctx.htm

登録する

【USB HDD を登録する】（72 ページ）をご確認ください。

▼ネットワーク HDD（NAS）

DLNA 対応のネットワーク HDD

動作確認済み機種：
http://www.iodata.jp/pio/io/av/hvtrbctx.htm

登録する

【ネットワーク HDD を登録する】（76 ページ）をご確認ください。

録画モードとは

録画モードとは、録画する番組の画質のことです。
録画モードは、用途によって使い分けることができます。

放送画質	DR		放送そのままの画質で録画します。
HD 画質	AF AN AS AL AE	高画質 ↑ ↓ 長時間	放送データを圧縮し、ハイビジョン画質で録画します。 番組をきれいなまま長時間録画したいときにおすすめです。
配信画質	MR1 MR2 MR3 MR4 MR5 MR6	高画質 ↑ ↓ 長時間	低画質で録画します。 スマートフォン、タブレット、パソコンなどの端末に配信したいときにおすすめです。

番組表(Gガイド)から予約する

1 番組表 を押す

2 録画したい番組を選び、決定 ▶II を押す

3 [**録画予約**] を選び、決定 ▶II を押す

4 必要に応じて、各項目を設定する

5 [**予約する**] を選び、決定 ▶II を押す

一発予約する

USB HDD に録画する場合はワンタッチで予約できます。

① 番組表から録画したい番組を選び、録画 ● を押す

毎回予約する

連続ドラマなど毎回録画したいときは、以下の手順で設定します。

1 【番組表（G ガイド）から予約する】（10 ページ）の手順 1 ～ 3 をおこなう

2 [**録画日**] を選び、決定 ▶II を押す

3 予約する周期を選び、決定 ▶II を押す

4 [**予約する**] を選び、決定 ▶II を押す

番組を検索して予約する

キーワード、ジャンル、出演者で検索できます。
ここでは、出演者で検索する例を説明します。

1 番組表 を押す

2 サブメニュー を押す

3 [**番組検索**] を選び、決定 ▶II を押す

4 [**検索方法**] ー [**カテゴリー**] を選び、決定 ▶II を押す

5 [**出演者**] を選び、決定 ▶II を押す

6 [**出演者**] ー [**指定なし**] を選び、決定 ▶II を押す

7 検索する出演者を選ぶ

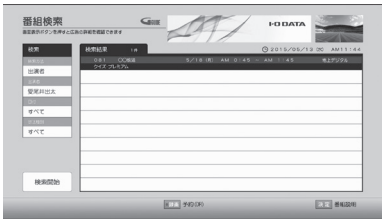
例：

8 必要に応じて、日付と放送種別を設定する

9 [**検索開始**] を選び、決定 を押す

⇒検索が開始され、結果が表示されます。

10 録画したい番組を選び、録画予約する



日時を指定して予約する場合

日付と時刻を指定して予約録画できます。
※録画先は USB HDD のみです。

① ホーム を押す

② [**予約リスト**] を選び、決定 を押す

③ [**予約リスト**] を選び、決定 を押す

④ サブメニュー を押す

⑤ [**新規予約**] を選び、決定 を押す

⑥ 録画日、開始時刻、終了時刻、チャンネルを設定する

⑦ [**決定**] を選び、決定 を押す

好みの番組を自動で予約する

ジャンルやキーワードなどの条件を設定し、条件に合った番組を自動で録画できます。

ご注意

- おまかせ録画は、録画を保証するものではありません。確実に予約録画したい番組は、番組表から予約してください。
- おまかせ録画で予約録画できるのは2日先までです。
- おまかせ録画で自動登録する番組は、1 日の録画時間の合計が１２時間までです。
  ※対象番組がすべて１時間の番組であれば、１２番組を自動で予約します。

1 ホーム を押す

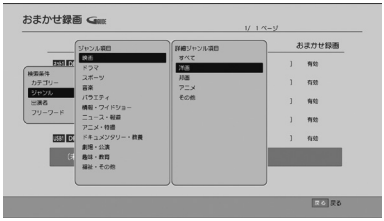
2 [**予約リスト**] を選び、決定 ▶II を押す

3 [**おまかせ録画**] を選び、決定 ▶II を押す

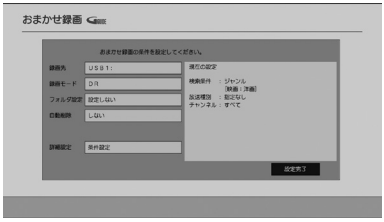
4 [**（未設定）**] を選び、決定 ▶II を押す

5 条件を設定する

例：



6 各項目を設定する



7 [**設定完了**] を選び、決定 ▶II を押す

⇒設定した条件で番組を検索し、条件に合った番組が自動で予約されます。

番組の自動削除について

上記の手順６で「自動削除」を [する] に設定すると、容量が少ないときに、おまかせ録画した番組を自動で削除できます。
※ USB HDD の場合のみ。

おまかせで予約した番組を確認する

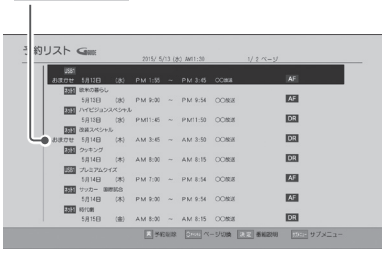
予約リストより確認できます。

① ホーム を押す

② [**予約リスト**] を選び、決定 ▶II を押す

③ [**予約リスト**] を選び、決定 ▶II を押す

⇒[おまかせ] の表記がつきます。



予約を確認、取り消し、修正する

1 ホーム を押す

2 [**予約リスト**] を選び、決定 ►II を押す

3 [**予約リスト**] を選び、決定 ►II を押す

4 番組を選び、以下の操作をする

■ 取り消す

① 黄 を押す

② [**決定**] を選び、決定 ►II を押す

■ 修正する

① サブメニュー を押す

② [**予約修正**] を選び、決定 ►II を押す

③ 各項目を修正する

④ 修正が終わったら、[**決定**] を選び、決定 ►II を押す

※ネットワーク HDD の場合、[予約修正] はできません。
[番組説明] と [予約削除] のみ利用できます。

「おまかせ録画」によって自動で予約された番組を削除した場合

予約のみ削除されます。おまかせ録画設定は残ります。

録画についての補足説明

録画予約が重なったときは

予約録画を決定したときに、番組の一部またはすべてを録画できないことを知らせる確認画面が表示されます。

※録画先が USB HDD の場合、チューナー数を超えて重複予約を登録できます。
※録画先がネットワーク HDD の場合、ネットワーク HDD の同時録画台数を越える重複予約はできない場合があります。
ネットワーク HDD の同時録画台数や、超えた場合に重複予約できるかは、ご使用のネットワーク HDD によって異なります。
実際にネットワーク HDD 同時に録画できる番組数は、2 番組です。

※同時に録画できない場合の動作

- 録画開始時刻の遅い予約が優先的に録画されます。
- 録画開始時刻が同じときは、[予約リスト] 画面で順番が下の予約が優先的に録画されます。

ネットワーク HDD に録画する場合

以下の点にご注意ください。

- 連続した録画予約をおこなう場合、前の録画番組の後端や、後の録画番組の冒頭に未録画時間が発生する場合があります。
- 録画予約する際、録画開始時にネットワーク HDD が見つからない場合は、代わりに USB HDD に録画します。(USB HDD が接続されてない場合は、録画されません)
  録画中にネットワーク HDD が見つからなくなった場合は、途中で録画を停止します。
- 録画した番組の情報について
  - ・年齢制限の管理情報は、すべての情報が記録されるわけではありません。
    再生機器により番組名が表示されたり、再生が可能になったりする場合があります。
  - ・チャプター情報や、ジャンル情報が記録されない場合があります。
- 「ダビング１０」(コピー9回+移動１回) の状態にはなりません。
  「移動１回だけ」の状態となります。

その他

- 天候不良やその他要素によるアンテナ受信感度の低下などにより、録画に失敗する可能性があります。
- 録画した番組のデータ放送は表示できません。
- USB HDD へ録画した番組を再生するには、録画時に使っていた本商品と HDD が必要です。そのため、商品を交換した場合は、交換前の商品で録画された番組は再生できません。
- ネットワーク HDD に録画した番組は、本商品がなくてもの再生できます。詳細は、ネットワーク HDD の商品仕様をご確認ください。

再生する

テレビで再生する.....19 ページ
別の部屋のテレビで再生する.....22 ページ

テレビで再生する

再生する

1 録画リスト を押す

2 ■ USB HDD の場合

[**USBx:xxxx**] を選び、決定 ►II を押す

■ ネットワーク HDD の場合

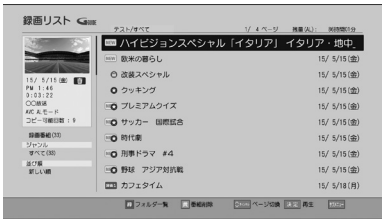
① [**ネットワーク HDDx**] を選び、決定 ►II を押す

② 録画番組が保存されているフォルダーを開く

当社製「RECBOX」の場合：
[**フォルダー**] →（[**dlna**]）→ [**recorded**] フォルダーを開く

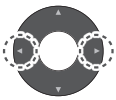
※ご利用のネットワーク HDD により、フォルダー名が異なります。

3 番組を選び、決定 ►II を押す

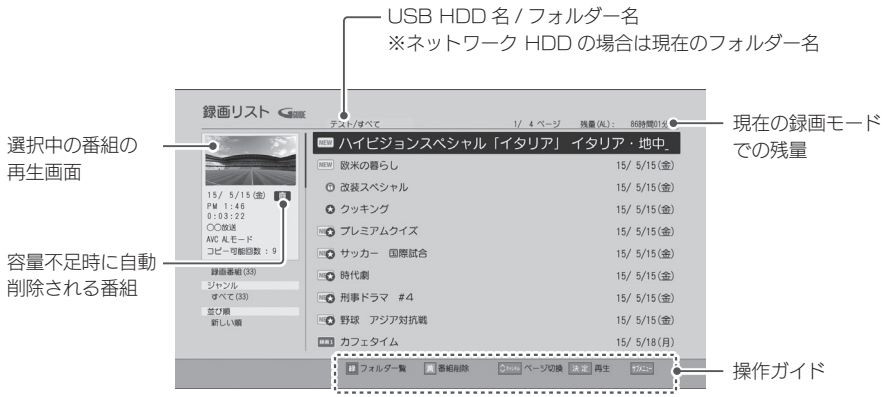


⇒再生されます。

再生中の基本操作

一時停止	決定 ▶II を押す ●もう一度押すと、再生を再開します。
早送り / 早戻し	（右または左ボタン）を押す ●押すたびに速さが切り換わります。（最大で 4 段階） ※ネットワーク HDD の場合、最大で 3 段階です。 ● USB HDDの場合、1 段階目の早送りは音声が出ます。(早見再生)
チャプター移動	次 ▶▶I または 前 I◀◀ を押す ●前または次のチャプターに移動します。 ●前のチャプターの先頭に戻るときは、前 I◀◀ を２回続けて押します。
30 秒送り 10 秒戻し	スキップ を押す スキップ を押す ●スキップする時間を変更できます。 （【本体の設定を変更する】（82 ページ）を参照し、[再生設定] 内の [可変スキップ] と [可変リプレイ] で設定できます）
コマ送り / コマ戻し	USB HDD の場合：一時停止中に 次 ▶▶I または 前 I◀◀ を押す ※ネットワーク HDD の場合、コマ戻しは非対応です。
正スロー / 逆スロー	一時停止中に  （右または左ボタン）を押す ● USB HDD の場合： 正スローは３段階、逆スローは録画モードがDRのとき３段階、DR 以外のときは 2 段階です。 ●ネットワーク HDD の場合： 正スローは 3 段階、逆スロー 1 段階です。
録画リストに戻る	戻る または 録画リスト を押す

録画リスト画面について



番組のアイコンについて

NEW	未視聴の番組	★	おまかせ録画で録画された番組
NEW ★	未視聴、かつおまかせ録画で録画された番組	🔒	保護された番組
NEW 🔒	未視聴、かつ保護された番組	録画1	録画中の番組

別の部屋のテレビで再生する

本商品で録画した番組を、別の部屋の DLNA の再生機能対応テレビで再生できます。

再生するテレビについて

- DLNA の再生機能に対応している必要があります。
- 本製品と同じネットワーク環境につないでください。

※すべての DLNA の再生機能対応テレビでの動作を保証するものではありません。
また、すべての録画番組の再生を保証するものではありません。

再生する手順は、お使いの DLNA の再生機能対応テレビの取扱説明書をご確認ください。

編集する

USB HDD に録画した番組を本製品で削除、編集できます。

ネットワーク HDD の場合、番組の削除のみできます。

その他の編集操作はできません。

番組を削除する……24 ページ
削除できないように保護する……25 ページ
番組名を変更する……26 ページ
チャプターを編集する……27 ページ
番組を分割する……29 ページ
番組を結合する……30 ページ
録画モードを変換する……31 ページ

番組を削除する

ご注意

削除した番組は元に戻せません。

1 録画リスト を押す

2 [**USBx:xxxx**] を選び、決定 ►II を押す

※ ネットワーク HDD の場合

① [**ネットワーク HDDx**] を選び、決定 ►II を押す

② 録画番組が保存されているフォルダーを開く

当社製「RECBOX」の場合：
[**フォルダー**] →（[**dlna**]）→ [**recorded**] フォルダーを開く

※ご利用のネットワーク HDD により、フォルダー名が異なります。

3 削除する番組を選び、黄 を押す

4 （複数の番組を削除する場合のみ）
他に削除する番組を選び、決定 ►II を押す

※ネットワーク HDD の場合は、複数選択できません。

5 [**決定**] を選び、決定 ►II を押す

削除できないように保護する

1 録画リスト を押す

2 [USBx:xxxx] を選び、決定 ▶II を押す

3 保護する番組を選び、サブメニュー を押す

4 [**番組編集**] を選び、決定 ▶II を押す

5 [**番組保護**] を選び、決定 ▶II を押す

6 [**はい**] を選び、決定 ▶II を押す

※保護を解除する場合は、手順 5 で [番組保護解除] を選んでください。

番組名を変更する

1 録画リスト を押す

2 [USBx:xxxx] を選び、決定 ▶II を押す

3 変更する番組を選び、サブメニュー を押す

4 [**番組編集**] を選び、決定 ▶II を押す

5 [**番組名変更**] を選び、決定 ▶II を押す

6 番組名を入力し、決定 ▶II を押す

7 [**はい**] を選び、決定 ▶II を押す

チャプターを編集する

番組のチャプターを好みに合わせて編集できます。
また、不要な場面の削除に利用できます。

ご注意

削除したチャプターは元に戻せません。

1 録画リスト を押す

2 [USBx:xxxx] を選び、決定 ▶II を押す

3 編集する番組を選び、サブメニュー を押す

4 [**番組編集**] を選び、決定 ▶II を押す

5 [**チャプター編集**] を選び、決定 ▶II を押す

6 チャプターを編集する

※操作例は次ページをご確認ください。

7 編集が終わったら、[**戻る**] を選び、決定 ▶II を押す

分割する

① [**チャプター分割**] を選ぶ

② 青 を押し、映像を再生する

③ チャプターを分割したいところで 青 を押す（一時停止する）

④ 決定 ►II を押す

すべてのチャプターを結合する

① [**全チャプター結合**] を選び、 決定 ►II を押す

② [**はい**] を選び、 決定 ►II を押す

前後のチャプターを結合する

① [**チャプター結合**] を選ぶ

② 再生中の場合は、 青 を押す（一時停止する）

③ 緑 または 黄 で、チャプターの境界に位置を合わせる

④ 決定 ►II を押す

削除する

① [**チャプター削除**] を選び、 決定 ►II を押す

② 青 を押し、映像を再生する

③ 削除したい場面まで再生し、 青 を押す（一時停止する）

④ 決定 ►II を押す

⑤ [**はい**] を選び、 決定 ►II を押す

番組を分割する

1 つの番組を 2 つに分割できます。

1 録画リスト を押す

2 [USBx:xxxx] を選び、決定 ▶II を押す

3 分割する番組を選び、サブメニュー を押す

4 [**番組編集**] を選び、決定 ▶II を押す

5 [**番組分割**] を選び、決定 ▶II を押す

6 分割する場面まで再生し、青 を押す（一時停止する）

7 決定 ▶II を押す

8 [**はい**] を選び、決定 ▶II を押す

番組を結合する

2 つの番組を 1 つに結合できます。

1 録画リスト を押す

2 [USBx:xxxx] を選び、決定 ▶II を押す

3 結合する番組を選び、サブメニュー を押す

4 [**番組編集**] を選び、決定 ▶II を押す

5 [**番組結合**] を選び、決定 ▶II を押す

6 結合する番組を選び、決定 ▶II を押す

7 [**はい**] を選び、決定 ▶II を押す

録画モード [DR] で録画した番組を結合したい場合

録画モードを [DR] で録画した番組と、[DR 以外] で録画した番組はそのままでは結合できません。
[DR] で録画した番組を録画モード変換し、変換が完了してから結合してください。（【録画モードを変換する】（31 ページ）参照）

録画モードを変換する

録画モードを変換すると、USB-HDD の容量を抑えることができます。

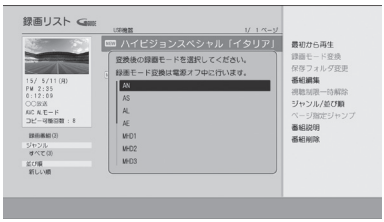
1 録画リスト を押す

2 [**USBx:xxxx**] を選び、決定 ▶II を押す

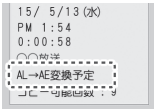
3 変更する番組を選び、サブメニュー を押す

4 [**録画モード変換**] を選び、決定 ▶II を押す

5 変換後の録画モードを選び、決定 ▶II を押す



⇒録画モードの表記が変換予定に変わります。



6 本製品を電源「切」の状態にすると、自動的に変換されます。

変換について

- 録画モードを変換すると、変換する前と比べて画質は劣化します。
- HDD の空き容量が少ない場合、録画モードを変換できないことがあります。
  容量が少ないときは不要な番組を削除するなどして空き容量を増やしてください。
- 保護された番組や録画中の番組は変換できません。
- 録画モード変換中に電源を「入」にすると変換が中止されます。
  もう一度電源を「切」にすると変換が始まります。
- 以下の場合、本機の電源を「切」にしていても録画モードは変換されません。
  - 「瞬速起動」の設定時間中
  - 予約録画準備中、および予約録画実行中
  - ソフトウェアの更新中
  - その他、配信の状態などにより、録画モードの変換が開始されない場合があります

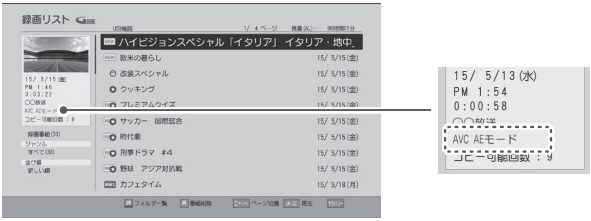
変換の設定を取り消しする場合

① 上記の手順４で [**録画モード変換**] を選ぶ

② [**変換を取り消す**] 選び、決定 ▶II を押す

変換が終わったか確認する

録画リスト画面で番組を選び、録画モードを確認します。



もっと活用する

ダビングする……34 ページ
録画した番組を持ち出し用に変換する……36 ページ

ダビングする

USB HDD に録画した番組をネットワーク HDD にダビングできます。
※ネットワーク HDD から USB HDD にはダビングできません。

ご注意：ネットワーク HDD に引き継がれる番組の情報について

- 年齢制限の管理情報は、すべての情報が引き継がれるわけではありません。
  再生機器により番組名が表示されたり、再生が可能になったりする場合があります。
- チャプター情報や、ジャンル情報が引き継がれない場合があります。

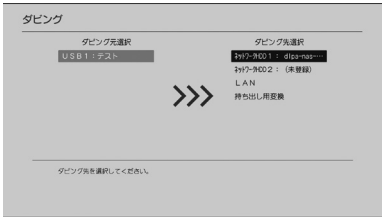
1 ホーム を押す

2 [**HDD 設定**] を選び、決定 ▶II を押す

3 [**ダビング**] を選び、決定 ▶II を押す

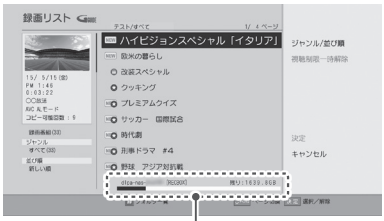
4 ダビング元を選び、決定 ▶II を押す

5 ダビング先を選び、決定 ▶II を押す



6 ダビングする番組を選び、決定 ▶II を押す

※複数の番組を選べます。



ダビング先の空き容量（目安）

7 番組を選び終えたら、[**決定**] を選び、決定 ▶II を押す

8 [**決定**] を選び、決定 ▶II を押す

9 [**ダビング開始**] を選び、決定 ▶II を押す

⇒ダビングが開始され、放送画面に戻ります。

ご注意

ダビング中は、本製品、USB HDD、ネットワーク HDD の電源コードを抜かないでください。故障や番組の消失の原因になります。

ご注意：ダビング中の操作制限について

ダビング中は、以下の操作ができません。

- 録画番組の編集
  録画モード変換、番組編集（番組名変更、チャプター編集、番組分割、番組結合、番組保護）、番組削除
- HDD 設定
- 本体設定（一部設定可能）

録画した番組を持ち出し用に変換する

本製品で録画した番組を iPhone/iPad/iPod touch、Android 端末、Windows パソコンへの持ち出し用に変換します。以下のメリットがあります。

- 番組を端末に持ち出すことで、外出先で電波状況やデータ通信料などを気にせずに、番組を再生できる。
- 持ち出し用に変換した番組を端末で再生することで、ネットワーク経由でも安定して再生できる。

※ネットワーク HDD の場合
ご利用のネットワーク HDD により、端末への持ち出しに対応しているか否かが異なります。端末への持ち出しへの対応および、その操作方法については、ご利用のネットワーク HDD の取扱説明書をご確認ください。

1 ホーム を押す

2 [**HDD 設定**] を選び、決定 ▶II を押す

3 [**ダビング**] を選び、決定 ▶II を押す

4 ダビング元を選び、決定 ▶II を押す

5 [**持ち出し用変換**] 選び、決定 ▶II を押す

6 持ち出し用に変換する番組を選び、決定 ▶II を押す

※複数の番組を選べます。

7 番組を選び終えたら、[**画質選択**] を選び、決定 ▶II を押す

8 画質を選び、決定 ►II を押す

9 [**決定**] を選び、決定 ►II を押す

10 [**決定**] を選び、決定 ►II を押す

11 [**ダビング開始**] を選び、決定 ►II を押す

⇒ダビングが開始され、放送画面に戻ります。

ご注意

変換中は、本製品、USB HDD の電源コードを抜かないでください。
故障や番組の消失の原因になります。

端末での持ち出し手順

【端末で楽しむ】（39 ページ）をご確認ください。

録画予約時に、自動で持ち出し番組を作成するよう設定できます

※ USB HDD に録画する場合のみ

①【番組表（G ガイド）から予約する】（10 ページ）の手順 1 ～ 3 をおこなう

② [**持ち出し用録画**] を選び、決定 ►II を押す

③ [**する**] を選び、決定 ►II を押す

④ [**予約する**] を選び、決定 ►II を押す

⇒録画が終了後、本製品の電源「切」のときに、自動的に変換されます。

- 変換中に電源を「入」にすると変換が中止されます。もう一度電源を「切」にすると変換が始まります。
- 以下の場合、本機の電源を「切」にしていても変換されません。
  - ・「瞬速起動」の設定時間中
  - ・予約録画準備中、および予約録画実行中
  - ・ソフトウェアの更新中
  - ・その他、配信の状態などにより、変換が開始されない場合があります

予約リストからも設定できます

おまかせ録画などで設定した予約録画などは、以下の手順で持ち出し用番組を作成するよう設定できます。

① 予約リストを表示する
（【予約を確認、取り消し、修正する】（16 ページ）の手順 1 ～ 3 をおこなう）

② 番組を選び、サブメニュー を押す

③ [**予約修正**] を選び、決定 ▶II を押す

④ [**持ち出し用録画**] を選び、決定 ▶II を押す

⑤ [**する**] を選び、決定 ▶II を押す

⑥ [**決定**] を選び、決定 ▶II を押す

⇒録画が終了後、本製品の電源「切」のときに、自動的に変換されます。

- 録画モード変換中に電源を「入」にすると変換が中止されます。もう一度電源を「切」にすると変換が始まります。
- 以下の場合、本機の電源を「切」にしていても録画モードは変換されません。
  - ・「瞬速起動」の設定時間中
  - ・予約録画準備中、および予約録画実行中
  - ・ソフトウェアの更新中
  - ・その他、配信の状態などにより、変換が開始されない場合があります

ご注意：持ち出し変換中の操作制限について

持ち出し変換中は、以下の操作ができません。

- 録画番組の編集
  録画モード変換、番組編集（番組名変更、チャプター編集、番組分割、番組結合、番組保護）、番組削除
- HDD 設定
- 本体設定（一部設定可能）
- 録画（変換中に予約録画が開始される場合には、持ち出し用変換はできません）
- 録画リストの表示
  録画番組のリスト表示、録画番組の再生など
- 番組表の表示
  番組表の表示、録画予約など
- 予約リストの表示
  リスト表示、新規予約、予約修正、予約削除、おまかせ録画の設定、編集、削除など
- 番組の配信
  端末での視聴（再生）

端末で楽しむ

専用視聴アプリ「テレプレ」を使って、放送中の番組をスマートフォン、タブレット、パソコンなどで見ることができます。
また、USB HDD やネットワーク HDD に録画した番組を再生したり、端末に持ち出したりすることができます。

端末で視聴（再生）する際のご注意 ..... 40 ページ

iPhone/iPad/iPod touch 編 ..... 41 ページ

Android 端末編 ..... 52 ページ

Windows パソコン編 ..... 62 ページ

※画面例：HVTR-BCTX3 の場合

「テレプレ」の動作環境は、弊社ホームページをご確認ください

http://www.iodata.jp/product/av/info/teleremo/

「テレプレ」の操作について、詳しくはヘルプで説明しています

テレプレからヘルプを開いて、ご確認ください。

端末で視聴(再生)する際のご注意

- 「ネットワークサーバー機能設定」を [使用する] に設定してください。
  初回設定で [使用しない] に設定した場合は、[使用する] に設定を変更してください。
  (【ネットワークサーバー機能を設定する】（75 ページ）参照)

- 「テレプレ」使用中は、本製品の電源コードをつないだままにしてください。
  「テレプレ」に本製品が認識されているときのみ、「テレプレ」を使用できます。

- 外出先から視聴（再生）する場合は、自宅で事前に本製品に端末を登録する必要があります。
  本製品に登録できる端末は 6 台までです。登録の有効期限は 90 日間です。
  有効期限を延長するには、再度自宅で登録をおこなってください。

- 外出先から視聴（再生）できる端末は 1 台です。
  ※同時に 2 台以上の端末で視聴（再生）はできません。

- 自宅で同時に視聴（再生）できる端末は 3 台までです。(外出先の 1 台含む)
  ※同時に放送中の番組を視聴できる端末は 2 台です。

- 本製品の録画、ダビング、再生の状態によっては、端末で視聴（再生）できない場合があります。
  詳しくは【基本動作 / 同時操作制限について】(98 ページ）をご確認ください。

- 本製品の録画、ダビング、再生の状態や本製品の操作により、端末での視聴（再生）を強制的に中断する場合があります。

- お使いのネットワーク環境によっては、再生中に映像や音声が途切れる場合があります。

- 宅外からの放送中の番組視聴が禁止されているチャンネルがあります。この場合、放送中の視聴はできません。

- 「テレプレ」は、地上デジタル／ BS・110 度 CS デジタルともに「データ放送」「双方向通信サービス」は非対応となります。

- ご利用のネットワーク環境により、ファイアウォールや無線 LAN ルーターの設定が必要になる場合があります。共有設備などでセキュリティレベルが高く設定されている環境では、宅外からの視聴はご利用になれない場合があります。

- 外出先から視聴（再生）する場合のデータ通信料について
  動画などの大きな容量のコンテンツを、3G/4G（LTE）で再生すると、すぐに通信量の上限に達してしまうおそれがあります。
  通信量制限がない Wi-Fi につなぐ、再生品質を低いものにする、端末に持ち出して再生する、などにご留意の上でお使いください。

iPhone/iPad/iPod touch編

iPhone/iPad/iPod touch を準備する ..... 42 ページ
放送中の番組を見る ..... 46 ページ
録画した番組を再生する ..... 47 ページ
録画した番組を持ち出す ..... 49 ページ

iPhone/iPad/iPod touch を準備する

準備する iPhone/iPad/iPod touch を本製品と同じネットワーク環境につないでください

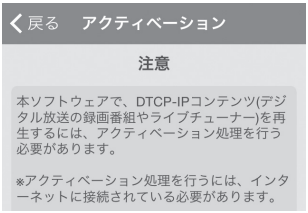
1 App Store から [**テレキングプレイ**] をインストールする
([**テレプレ**] で検索できます)

2

—— [**テレプレ**] をタップ

3

—— [**閉じる**] をタップ

4


—— [**同意する**] をタップ

5

[**ダウンロード**] をタップ

6

[**証明書のインストールを開始する**] をタップ

7

[**インストール**] をタップ

8

[**インストール**] をタップ

9

[**インストール**] をタップ

10

[**完了**] をタップ

11

[**テレキングプレイに戻る**] をタップ

次に、外出先から番組を見る場合は、本製品に端末を登録します。
※本製品に登録できる端末は 6 台までです。

12

[**リモート**] をタップ

13

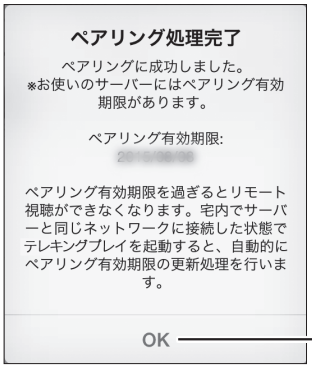
本製品をタップ

14

① [**利用規約に同意する**] にチェック

② [**ペアリング**] をタップ

15



[OK] をタップ

以上で、準備は完了です。
iPhone/iPad/iPod touch から放送中の番組や録画した番組を見ることができます。

ネットワーク HDD に録画した番組を、外出先から見る場合

本手順 12 ～ 14 を参考に、ネットワーク HDD に iPhone/iPad/iPod touch を登録してください。

放送中の番組を見る

1 [**テレプレ**] を開く

2

自宅の場合：[**サーバー**] をタップ

外出先の場合：[**リモート**] をタップ

3

本製品をタップ

4

[**ライブチューナー**] をタップ

5

放送波をタップ

6

放送局をタップ

⇒番組が表示されます。

[リモート] をタップしても本製品が表示されない場合

本製品に iPhone/iPad/iPod touch を登録する必要があります。
【iPhone/iPad/iPod touch を準備する】（42 ページ）の手順 12 ～ 15 をおこなってください（自宅からのみ設定できます）。

録画した番組を再生する

1 [**テレプレ**] を開く

2

自宅の場合：[**サーバー**] をタップ

外出先の場合：[**リモート**] をタップ

3

本製品をタップ

ネットワーク HDD の場合

① ネットワーク HDD をタップ

② 録画番組が保存されているフォルダーを開く

当社製「RECBOX」の場合：

[**フォルダー**]-（[dlna]）-[**recorded**] の順に選ぶ

※ご利用のネットワーク HDD により、フォルダー名が異なります。

⇒手順 6 に進んでください。

4

[**USBx:xxxx**] をタップ

5

[**すべて**] をタップ

6

番組をタップ

⇒番組が再生されます。

番組を削除する場合

録画した番組を USB HDD（ネットワーク HDD）から削除できます。

①

ⓘをタップ

②

をタップ

③ [OK] をタップ

録画した番組を持ち出す

USB HDD に録画した番組を持ち出す場合

事前に録画した番組を持ち出し用に変換してください。
（【録画した番組を持ち出し用に変換する】（36 ページ）参照）

番組を iPhone/iPad/iPod touch に移動する（自宅）

1 [**テレプレ**] を開く

2 [**サーバー**] をタップ

3 本製品をタップ

ネットワーク HDD の場合

① ネットワーク HDD をタップ

② 録画番組が保存されているフォルダーを開く
　当社製「RECBOX」の場合：
　[**フォルダー**]-（[dlna]）-[**recorded**] の順に選ぶ
　※ご利用のネットワーク HDD により、フォルダー名が異なります。

⇒手順 6 に進んでください。

4 [**USBx:xxxx**] をタップ

5

[**持ち出し番組**] をタップ

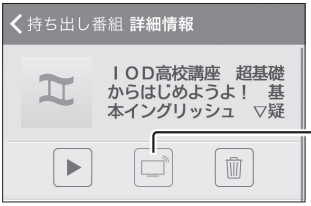
6

持ち出したい番組の ⓘ をタップ

番組アイコン

番組のアイコンを見ると、持ち出しに関する状態を判断できます。

	持ち出し可能。青丸内に残りコピー回数が表示される		持ち出し済み
	持ち出し可能。コピー回数は不明		持ち出し中
	持ち出し不可		持ち出し待機中

7 

をタップ

8 [**OK**] をタップ

⇒持ち出しが開始されます。

持ち出した番組を再生する

1

[**持ち出し**] をタップ

⇒持ち出した番組が表示されます。
番組をタップし、再生します。

Android端末編

Android 端末を準備する……53 ページ
放送中の番組を見る……56 ページ
録画した番組を再生する……57 ページ
録画した番組を持ち出す……59 ページ

Android 端末を準備する

準備する Android 端末を本製品と同じネットワーク環境につないでください

1 Play ストア（Google Play）から [**テレキングプレイ**] をインストールする（[**テレプレ**] で検索できます）

2

[**テレプレ**] をタップ

次に、外出先から番組を見る場合は、本製品に端末を登録します。
※本製品に登録できる端末は 6 台までです。

3

①アイコンをタップ

②[**サーバー**] をタップ

4

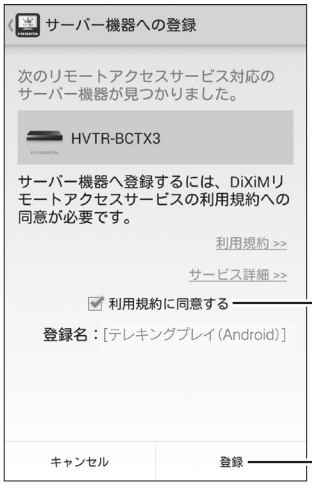
本製品が見つかると左のメッセージが表示されます。

[**詳細**] をタップ

メッセージが表示されない場合

をタップし、サーバー画面を更新してください。
それでも表示されない場合は、本製品の右にある をタップしてください。

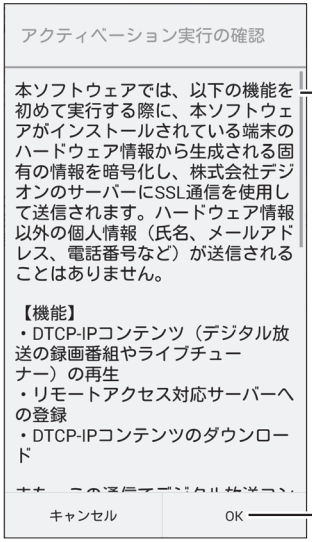
5



① [**利用規約に同意する**] をタップ

② [**登録**] をタップ

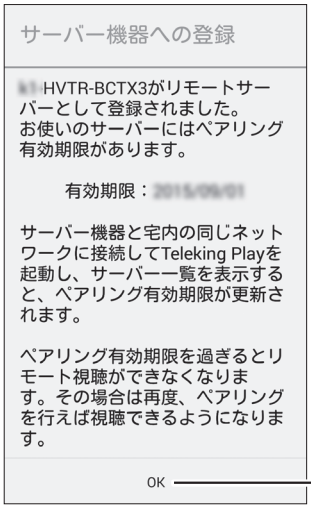
6



①内容を確認する

② [**OK**] をタップ

7



[OK] をタップ

以上で、準備は完了です。
Android 端末から放送中の番組や録画した番組を見ることができます。

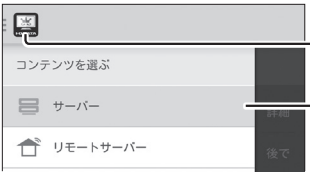
ネットワーク HDD に録画した番組を、外出先から見る場合

手順 3 ～ 7 を参考に、ネットワーク HDD に端末を登録してください。

放送中の番組を見る

1 [テレプレ] を開く

2



①アイコンをタップ

②宅内の場合：[**サーバー**] をタップ
外出先の場合：[**リモートサーバー**] をタップ

3

本製品をタップ

4

[**ライブチューナー**] をタップ

5

放送波をタップ

6

放送局をタップ

⇒番組が表示されます。

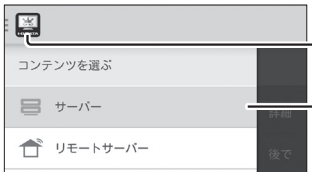
[リモートサーバー] をタップしても本製品が表示されない場合

本製品に Android 端末を登録する必要があります。
【Android 端末を準備する】（53 ページ）の手順 3 ～ 7 をおこなってください（自宅からのみ設定できます）。

録画した番組を再生する

1 [**テレプレ**] を開く

2



①アイコンをタップ

②宅内の場合：[**サーバー**] をタップ
外出先の場合：[**リモートサーバー**] をタップ

3

本製品をタップ

ネットワーク HDD の場合

① ネットワーク HDD をタップ

② 録画番組が保存されているフォルダーを開く
当社製「RECBOX」の場合：
[**フォルダー**]-（[dlna]）-[**recorded**] の順に選ぶ
※ご利用のネットワーク HDD により、フォルダー名が異なります。

⇒手順 6 に進んでください。

4

[**USBx:xxxx**] をタップ

5

[**すべて**] をタップ

6

番組をタップ

⇒番組が再生されます。

番組を削除する場合

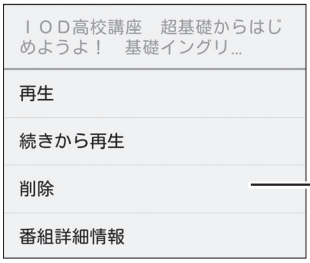
録画した番組を USB HDD（ネットワーク HDD）から削除できます。

①

番組を長押し

⇒メニューが表示されます。

②



[**削除**] をタップ

③ [**OK**] をタップ

録画した番組を持ち出す

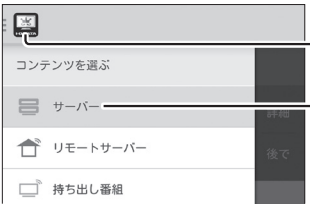
USB HDD に録画した番組を持ち出す場合

事前に録画した番組を持ち出し用に変換してください。
（【録画した番組を持ち出し用に変換する】（36 ページ）参照）

番組を Android 端末に移動する（自宅）

1 [**テレプレ**] を開く

2



①アイコンをタップ

②[**サーバー**] をタップ

3

本製品をタップ

ネットワーク HDD の場合

① ネットワーク HDD をタップ

② 録画番組が保存されているフォルダーを開く
　当社製「RECBOX」の場合：
　[**フォルダー**]-（[dlna]）-[**recorded**] の順に選ぶ
　※ご利用のネットワーク HDD により、フォルダー名が異なります。

⇒手順 6 に進んでください。

4

[**USBx:xxxx**] をタップ

5

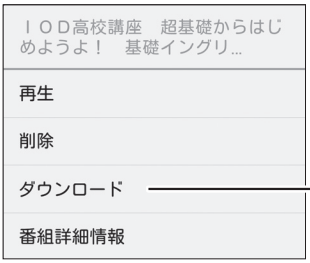
[**持ち出し番組**] をタップ

6

持ち出したい番組を長押し

⇒メニューが表示されます。

7



[**ダウンロード**] をタップ

8

画質をタップ

※複数ある場合は選んでタップ

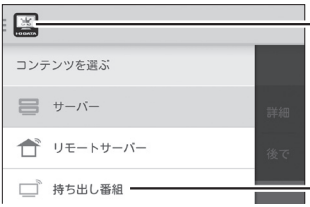
9 [**OK**] をタップ

⇒持ち出しが開始されます。

完了すると、Android 端末の通知バーに表示されます。

持ち出した番組を再生する

1



①アイコンをタップ

②[**持ち出し番組**]をタップ

⇒持ち出した番組が表示されます。
番組をタップし、再生します。

Windowsパソコン編

Windows パソコンを準備する.....63 ページ
放送中の番組を見る.....65 ページ
録画した番組を再生する.....66 ページ
録画した番組を持ち出す.....68 ページ

Windows パソコンを準備する

準備する Windows パソコンを本製品と同じネットワーク環境につないでください

1 Windows ストアから [**テレキングプレイ**] をインストールする
([**テレプレ**] で検索できます)

2 Windows のアプリ画面を開く

3

[**テレキングプレイ**] をクリック

次に、外出先から番組を見る場合は、本製品にパソコンを登録します。
※本製品に登録できる端末は 6 台までです。

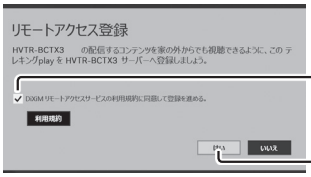
4

[**リモートサーバー設定**] をクリック

5

本製品をクリック

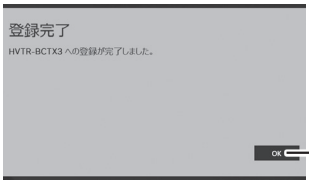
6



① [**DiXiM リモートアクセスサービスの利用規約に同意して登録を進める。**] にチェック

② [**はい**] をクリック

7



[OK] をクリック

以上で、準備は完了です。
Windows パソコンで放送中の番組や録画した番組を見ることができます。

ネットワーク HDD に録画した番組を、外出先から見る場合
手順 4 ～ 7 を参考に、ネットワーク HDD に端末を登録してください。

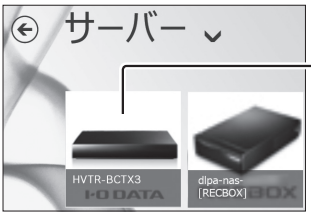
放送中の番組を見る

1 [**テレプレ**] を開く

2

自宅の場合：[**サーバー**] をクリック

外出先の場合：[**リモートサーバー**] をクリック

3 

[**本製品**] をクリック

4

[**ライブチューナー**] をクリック

5 放送波をクリック

6

[**放送局**] をクリック

⇒番組が表示されます。

[リモートサーバー] をクリックしても本製品が表示されない場合

本製品に Windows パソコンを登録する必要があります。
【Windows パソコンを準備する】（63 ページ）の手順 4 ～ 7 をおこなってください（自宅からのみ設定できます）。

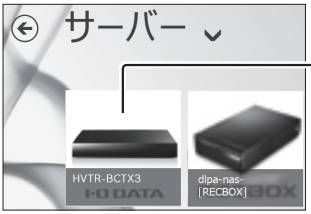
録画した番組を再生する

1 [**テレプレ**] を開く

2

自宅の場合：[**サーバー**] をクリック

外出先の場合：[**リモートサーバー**] をクリック

3 

本製品をクリック

ネットワーク HDD の場合

① ネットワーク HDD をタップ

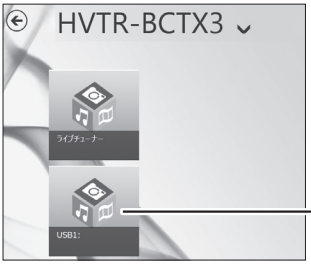
② 録画番組が保存されているフォルダーを開く

当社製「RECBOX」の場合：

[**フォルダー**]-（[dlna]）-[**recorded**] の順に選ぶ

※ご利用のネットワーク HDD により、フォルダー名が異なります。

⇒手順 6 に進んでください。

4 

[**USBx:xxxx**] をクリック

5 [**すべて**] をクリック

6

番組をクリック

⇒番組が再生されます。

番組を削除する場合

録画した番組を USB HDD（ネットワーク HDD）から削除できます。

①

番組を右クリック

②

[**削除**] をクリック

③ [**OK**] をタップ

録画した番組を持ち出す

USB HDD に録画した番組を持ち出す場合

事前に録画した番組を持ち出し用に変換してください。
（【録画した番組を持ち出し用に変換する】（36 ページ）参照）

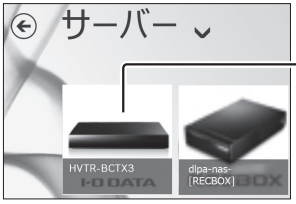
（初回のみ）Windows パソコンにモジュールをインストールしてください

① [テレプレ] を開く
② [アプリの設定] をクリック
③ [サポート] →[ダウンロード、WakeOnLan について] の順にクリック
④ [Windows 版テレキングプレイ用モジュールダウンロード] をクリックし、
インストールする

番組を Windows パソコンに移動する（自宅）

1 [**テレプレ**] を開く

2
[**サーバー**] をクリック

3 

[**本製品**] をクリック

ネットワーク HDD の場合

① ネットワーク HDD をタップ
② 録画番組が保存されているフォルダーを開く
当社製「RECBOX」の場合：
[**フォルダー**]-（[dlna]）-[**recorded**] の順に選ぶ
※ご利用のネットワーク HDD により、フォルダー名が異なります。
⇒手順 6 に進んでください。

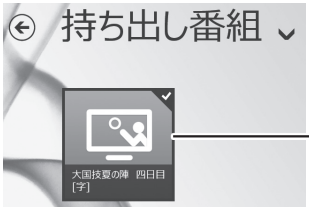
4

[**USBx:xxxx**] をクリック

5

[**持ち出し番組**] をクリック

6



持ち出したい番組を右クリック

7

[**ダウンロード**] をクリック

画質選択の画面が表示された場合

画質を選んでクリックします。

8

[**OK**] をクリック

⇒持ち出しが開始されます。
完了すると、画面右上にメッセージが表示されます。

持ち出しの状況を確認する場合

トップ画面から、[**ダウンロード**] をクリックします。

持ち出した番組を再生する

1

[**持ち出し番組**] をクリック

⇒持ち出した番組が表示されます。
番組をタップし、再生します。

こんなときは

USB HDD を登録する ..... 72 ページ
ネットワーク 接続設定をする ..... 74 ページ
ネットワークサーバー機能を設定する ..... 75 ページ
ネットワーク HDD を登録する ..... 76 ページ
リモコンでテレビを操作する ..... 77 ページ
リモコンコードを変更する ..... 79 ページ
HDMI リンク機能を使う ..... 80 ページ
本製品のソフトウェアを更新する ..... 81 ページ
本体の設定を変更する ..... 82 ページ
本製品を初期化する ..... 82 ページ

USB HDDを登録する

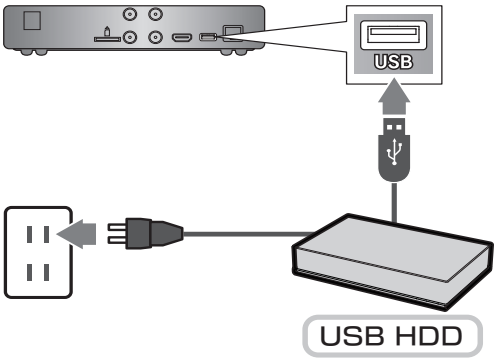
ご注意

- USB HDD を本製品に登録すると、USB HDD 内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、事前に他のメディア（HDD や DVD など）にバックアップしてください。
- 本製品で使用していた USB HDD をパソコンで使用するには、パソコンで初期化する必要があります。その際、本製品で保存した番組はすべて消去されます。
- 本製品で登録した USB HDD を、他の機器につないで再生はできません。他の機器に登録すると、本製品で保存した番組はすべて消去されます。
- USB HDD は 8 台まで本製品に登録できます。利用できるのは 1 台のみです。
- USB HDD の登録を解除すると、録画、再生、配信ができなくなります。また、再登録の際に初期化が必要になり、保存した番組はすべて消去されます。
- [瞬速起動] が設定されている場合、本製品の電源を切っても、USB HDD の電源ランプは点灯します。

対応 USB HDD について

【録画できるハードディスクを確認する】（8 ページ）をご覧ください。

USB HDD を本製品につないでください



USB HDD をつなぐと、登録の確認画面が表示されます。

[はい] を選び、 決定 ▶II を押してください。

⇒次ページの手順 5 に進んでください。

1 ホーム を押す

2 [**HDD 設定**] を選び、決定 を押す

3 [**USB 録画設定**] を選び、決定 を押す

4 [**登録設定**] を選び、決定 を押す

5 [**（未登録）**] の表示を選び、決定 を押す

6 [**USB 機器を本製品に登録する**] を選び、決定 を押す

7 [**はい**] を選び、決定 を押す

8 [**はい**] を選び、決定 を押す

⇒初期化が完了すると、名前の設定をするか確認画面が表示されます。

設定する場合　：[**はい**] を選び、決定 を押す

設定しない場合：[**いいえ**] を選び、決定 を押す

9 （名前を設定する場合）

名前を入力し、決定 を押す

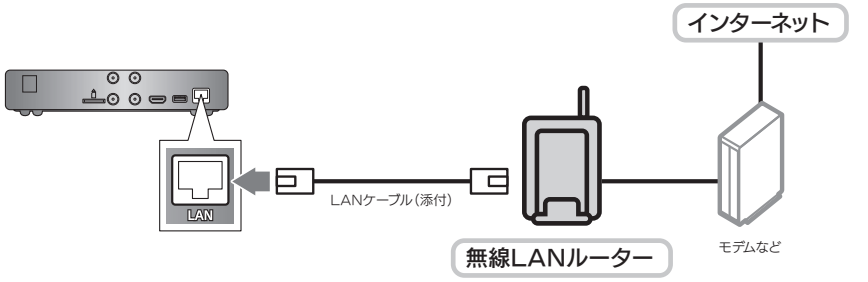
10 [**はい**] を選び、決定 を押す

ご注意

接続している USB HDD が、利用する HDD に設定されていない場合、録画できません。
[ホーム] ボタン→ [HDD 設定] → [USB 録画設定] → [利用設定] で録画に利用する USB HDD を設定してください。

ネットワーク 接続設定をする

本製品をネットワークにつないでください



1 ホーム を押す

2 [**本体設定**] を選び、決定 ▶II を押す

3 [**本体設定**] を選び、決定 ▶II を押す

4 [**ネットワーク設定**] を選び、決定 ▶II を押す

5 [**ネットワーク接続設定**] を選び、決定 ▶II を押す

6 [**自動設定**] を選び、決定 ▶II を押す

7 ネットワーク接続に成功したことを確認し、決定 ▶II を押す

ネットワークサーバー機能を設定する

ネットワーク HDD に録画したり、録画した番組や放送中の番組をスマートフォンなどで見たりする場合は、「ネットワークサーバー機能設定」を [使用する] に設定します。

1 ホーム を押す

2 [**本体設定**] を選び、決定 ▶II を押す

3 [**本体設定**] を選び、決定 ▶II を押す

4 [**ネットワーク設定**] を選び、決定 ▶II を押す

5 [**ネットワークサーバー設定**] を選び、決定 ▶II を押す

6 [**ネットワークサーバー機能設定**] を選び、決定 ▶II を押す

7 [**使用する**] を選び、決定 ▶II を押す

ネットワーク HDDを登録する

本製品に 2 台まで登録できます。

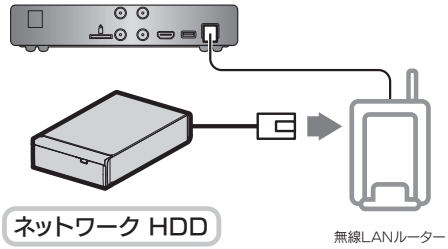
対応ネットワーク HDD について

【録画できるハードディスクを確認する】（8 ページ）をご覧ください。

事前に以下の設定をしてください

- ネットワーク接続設定（【ネットワーク 接続設定をする】（74 ページ）参照）
- ネットワークサーバー機能を [使用する] に設定（【ネットワークサーバー機能を設定する】（75 ページ）参照）

ネットワーク HDD を本製品と同じネットワーク環境につないでください



1 ホーム を押す

2 [**HDD 設定**] を選び、決定 ▶II を押す

3 [**ネットワーク録画設定**] を選び、決定 ▶II を押す

4 [**（未登録）**] の表示を選び、決定 ▶II を押す

5 登録するネットワーク HDD を選び、決定 ▶II を押す

6 [**ネットワーク HDD を録画先として登録する**] を選び、決定 ▶II を押す

リモコンでテレビを操作する

本製品のリモコンで、お使いのテレビの電源の入／切、入力の切換、音量の調整を操作できるようになります。

1 ホーム を押す

2 [**本体設定**] を選び、決定 ►II を押す

3 [**本体設定**] を選び、決定 ►II を押す

4 [**初回設定 / その他**] を選び、決定 ►II を押す

5 [**リモコン設定**] を選び、決定 ►II を押す

6 [**テレビリモコン設定**] を選び、決定 ►II を押す

7 TV 電源 ボタンを押しながら、3 桁の数字を順に押す

※以下の表で、お使いのテレビメーカーの数字を確認してください。

アイ・オー・データ	001
ソニー	002
パナソニック	003
	004
シャープ	005
	006
	007

日立	008
東芝	009
	010
JVC	011
三洋	012
	013
三菱	014

パイオニア	015
LG	016
フナイ /DX	017
設定なし	000

※ご購入時は「設定なし」です。

例：ソニーの場合

TV 電源 ボタンを押しながら、記号 0 → 記号 0 → かABC 2 の順に押す

（記号 0 は「0」です）

8 本製品のリモコンをテレビに向け、TV 音量「＋」/「－」ボタンを押し、テレビの音量が変化するか確認する

※テレビの音量が変化しない場合は、再度手順 7 をしてください。
同じメーカーの番号が複数ある場合は、別の番号をお試しください。

ご注意

テレビにより、本製品のリモコンでは操作できない場合があります。
テレビ側にリモコンコード変更機能がある場合は、変更してお試しください。
それでも操作できない場合は、テレビのリモコンをお使いください。

9 決定 ▶II を押す

※リモコンの電池交換後も設定は保持されます。

リモコンコードを変更する

本製品または本シリーズを 2 台以上使用する場合、同じリモコンで複数の本製品が反応してしまいます。その場合は、以下の手順で本体とリモコンのリモコンコードを変更してください。

1 【リモコンでテレビを操作する】（77 ページ）の手順 1 ～ 5 を参照し、[**リモコン設定**] を開く

2 [**本体リモコン設定**] を選び、決定 ▶II を押す

3 本製品に設定するリモコンコードを選び、決定 ▶II を押す

4 リモコン側のリモコンコードを設定する

※画面にしたがって設定してください。

例：リモコンコード 2 の場合

ホーム ボタンを押しながら、記号 10/0 → 記号 10/0 → か ABC 2 の順に押す

5 決定 ▶II を押す

ご注意：本製品とリモコンのリモコンコードが異なる場合

本製品の [予約ランプ] と [リモートランプ] が点滅します。
※ [本体設定]-[本体設定]-[初回設定 / その他]-[リモコン不一致表示] を [表示しない] に設定していると、点滅しません。

※リモコンの電池交換後も設定は保持されます。

HDMI リンク機能を使う

HDMI リンクでできること

HDMI リンク対応テレビと HDMI ケーブルでつなぐことで、本製品とテレビの連携操作ができるようになります。

- テレビのリモコンで、本製品を操作できます。（テレビリモコンの以下のボタンが使えます）
  [上下左右] ボタン、[決定] ボタン、[戻る] ボタン
  ※テレビ リモコンの [青]、[赤] ボタンは、次のボタンとして機能します。
  [青] ボタン → 本製品の［ホーム］ボタン
  [赤] ボタン → 本製品の［サブメニュー］ボタン
- テレビの電源を切ると、本製品の電源も切れます。
- 本製品の電源を入れると、自動でテレビの電源が入り、本製品が接続されている HDMI 入力に切り換わります。

設定手順

テレビ側の準備
テレビの HDMI リンク（CEC）を [有効] にしておく必要があります。（操作はご使用のテレビの取扱説明書をご確認ください）

1 ホーム を押す

2 [**本体設定**] ー [**本体設定**] ー [**HDMI 接続設定**] の順に選び、決定 ▶II を押す

3 [**HDMI リンク**] を選び、決定 ▶II を押す

4 [**入**] を選び、決定 ▶II を押す

ご注意
- 接続するテレビにより操作できる機能は異なります。すべての HDMI リンク 対応テレビとの連係動作を保証するものではありません。
- お客様の意図しない動作をする場合があります。このようなときは [HDMI リンク] を [切] にしてください。

本製品のソフトウェアを更新する

本製品をより快適にご利用いただくため、当社が本製品のソフトウェアを更新版として公開する場合があります。
※ご購入時はソフトウェアが自動で更新される設定になっています。
　手動で更新する場合は、以下の手順でおこないます。

1 ホーム を押す

2 [**本体設定**] を選び、決定 ▶II を押す

3 [**本体設定**] を選び、決定 ▶II を押す

4 [**初回設定 / その他**] を選び、決定 ▶II を押す

5 [**ソフトウェアの更新**] を選び、決定 ▶II を押す

6 [**ネットワークによる更新**] を選び、決定 ▶II を押す

本体の設定を変更する

1 ホーム を押す

2 [**本体設定**] を選び、決定 ▶II を押す

3 変更したい項目の設定を変更する

※各設定項目については、画面に表示される説明をご確認ください。

本製品を初期化する

設定ごとに、お買い上げ時の設定に戻せます。
本製品を廃棄・譲渡するときは、[工場出荷状態に戻す] ことをおすすめします。

1 ホーム を押す

2 [**本体設定**] を選び、決定 ▶II を押す

3 [**本体設定**] を選び、決定 ▶II を押す

4 [**初回設定 / その他**] を選び、決定 ▶II を押す

5 [**初期化**] を選び、決定 ▶II を押す

6 初期化する項目を選ぶ

困ったときには

よくあるトラブルを確認する

電源について……84 ページ
画面表示について……84 ページ
テレビの受信について……85 ページ
リモコンについて……86 ページ
録画について……87 ページ
設定について……87 ページ
スマートフォン、タブレット、パソコンでの利用について……87 ページ

電源について

電源が入らない

- 電源プラグがコンセントにつながっているかご確認ください。
- リモコンの乾電池が消耗してないかご確認ください。

電源が勝手に切れる

- 「未使用時自動電源オフ」機能が働いている場合、自動で電源が切れます。
  [ホーム] ボタン→ [本体設定] → [本体設定] → [初回設定 / その他] → [未使用時自動電源オフ] で設定できます。

電源を切っているのに動作音がする

- 番組表の情報取得やソフトウェア更新などのため、電源を切っていても動作することがあります。

画面表示について

画面が映らない

- テレビと本製品が HDMI ケーブルで正しくつながれているかご確認ください。
- 本製品とテレビの電源が入っているかご確認ください。
- テレビの入力を、テレビのリモコンで [HDMI] に切り替えてください。
  HDMI 端子の番号をご確認ください。（HDMI 1 など）

映りが悪い（一瞬映像が乱れる、ブロックノイズが表示される）

- アンテナが正しくつながれているかご確認ください。
- 地上デジタルのチャンネルスキャンをやり直してみてください。
  [ホーム] ボタン→ [本体設定] → [本体設定] → [初回設定 / その他] → [初回設定] の順に選び、初回設定をやり直してください。
- アンテナの向きをご確認ください。チャンネル受信レベルを確認しながら、向きを調整してください。
  地上デジタルの場合、[ホーム] ボタン→ [本体設定] → [放送受信設定] → [地上デジタル設定] → [アンテナ設定] の順に選びます。
  BS・110 度 CS デジタルの場合、[ホーム] ボタン→ [本体設定] → [放送受信設定] → [BS・CS デジタル設定] → [アンテナ設定] の順に選びます。
- アンテナ芯線などの折れ・曲がりがある場合は、交換してお試しください。

映像に黒い部分がある

- 映画などの一部の番組では、完全に画面いっぱいに表示されないことがあります。

真っ黒の画面が表示される

- 番組表の情報取得中や配信中、予約録画動作中などは、本製品は黒画面を表示しています。そのため、お使いのテレビ（モニター）によっては、省電力モードなどから通常動作に復帰することがあります。

テレビの受信について

放送を受信できない

- アンテナが正しくつながれているかご確認ください。
- 地上デジタルのチャンネルスキャンをやり直してみてください。
  [ホーム]ボタン→[本体設定]→[放送受信設定]→[地上デジタル設定]→[チャンネル再スキャン]の順に選びます。
- miniB-CAS カードを正しくセットしてください。
- BS デジタルの場合、BS アンテナの電源設定をご確認ください。
  [ホーム]ボタン→[本体設定]→[放送受信設定]→[BS・CS デジタル設定]→[アンテナ電源]の順に選び、確認します。

地上デジタル放送が映らない

- アンテナが正しくつながれているかご確認ください。
- 地上デジタル放送のアンテナは UHF アンテナかどうかご確認ください。VHF アンテナのみの場合、地上デジタル放送は受信できません。
- 地上デジタルのチャンネルスキャンをやり直してみてください。
  [ホーム]ボタン→[本体設定]→[本体設定]→[初回設定 / その他]→[初回設定]の順に選び、初回設定をやり直してください。
- 受信電波が弱すぎる場合でも強すぎる場合でも受信レベルが下がり、[放送受信設定]の「アンテナレベル」の数値が低くなります。
  [ホーム]ボタン→[本体設定]→[放送受信設定]→[地上デジタル設定]→[アンテナ設定]の順に選び、画面を確認しながらアンテナを調整してください。アンテナの数値は、「20」以上を目安にしてください。
- 地上デジタル放送の受信電波が強すぎる場合は、「アッテネーター」を「入」にすると、改善する場合があります。
  [ホーム]ボタン→[本体設定]→[放送受信設定]→[地上デジタル設定]→[アンテナ設定]の順に選び、[アッテネーター]を[入]にします。
- マンションなどの共聴システムにつなぐ場合、地上デジタルと BS デジタルの信号が混ぜられている場合があります。この場合、UV/BS 110 度 CS 分波器をご使用ください。また、BS アンテナ電源は必ず管理人に確認して設定してください。
- 市販の地上デジタル放送用 UHF アンテナ、ブースター、混合機などを用意することをご検討ください。

BS・110 度 CS デジタル放送が映らない

- BS・110 度 CS デジタルのアンテナ接続をご確認ください。
- 降雨など天候が悪い場合や雪がアンテナに付着していると、電波障害により、放送が映らないことや映像や音声が乱れることがあります。
- ブースターや分配器をご使用になっている場合は、110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応した機器に交換する必要があります。
- ご利用の環境によりアンテナへ電源供給をする必要があります。アンテナへの電源供給を [供給する] にしてください。
  [ホーム]ボタン→[本体設定]→[放送受信設定]→[BS・CSデジタル設定]→[アンテナ電源] の順に選び、[供給する（個別）] を選びます。
  ※待機設定が [通常待機] に設定されます。（[省エネ待機] にすると、電源オフ時にアンテナに電源を供給できません）
- 受信電波が弱すぎる場合でも強すぎる場合でも受信レベルが下がり、[放送受信設定] の「アンテナレベル」の数値が低くなります。
  [ホーム]ボタン→[本体設定]→[放送受信設定]→[BS・CSデジタル設定]→[アンテナ設定] の順に選び、画面を確認しながらアンテナを調整してください。アンテナの数値は、「20」以上を目安にしてください。

テレビで、地上・BS・110 度 CS デジタル放送が映らない

- アンテナ出力設定が [切] になっていないか確認してください。（[入] に設定してください）
  [ホーム]ボタン→[本体設定]→[放送受信設定]→[一般設定]→[アンテナ出力] の順に選び、[入] を選びます。

ケーブルテレビ（CATV）放送が受信できない

- CATV 会社の加入手続きが必要です。CATV 会社にご確認ください。
- 本製品とアンテナをパススルーで正しく接続しているかご確認ください。
- 受信できないチャンネルが存在する場合があります。
  詳しくは、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

WOWOW やスターチャンネルなどの有料放送を視聴できない

- 有料放送を視聴する場合、放送会社との受信契約が必要です。

リモコンについて

リモコン操作ができない

- 電池ふたを開け、電池の向き（＋－）をご確認ください。
- 新しい電池に入れかえてください。
- リモコン受光部・リモコン操作範囲をご確認ください。（別紙「セットアップガイド」参照）

録画について

録画できない

- アンテナがつながれているかご確認ください。
- miniB-CAS カードがセットされているかご確認ください。
- HDD の残量が不足してないかご確認ください。
- USB HDD に録画できない場合、接続している USB HDD の [利用設定] が正しくおこなわれているかご確認ください。
  [ホーム] ボタン→ [HDD 設定] →[USB 録画設定] →[利用設定] で設定します。

予約録画できない

- 予約が重なっていないかご確認ください。
- USB HDD がつながれているかご確認ください。
- HDD の残量が不足してないかご確認ください。
- USB HDD に録画できない場合、接続している USB HDD の [利用設定] が正しくおこなわれているかご確認ください。
  [ホーム] ボタン→ [HDD 設定] →[USB 録画設定] →[利用設定] で設定します。

設定について

設定したパスワードをクリアしたい / パスワードを忘れた

- [インターネット接続設定]、[視聴年齢制限] で設定したパスワードを忘れた場合、パスワード入力画面で [4737] を入力すれば、パスワードがクリアされます。新しいパスワードを設定し直してください。

スマートフォン、タブレット、パソコンでの利用について

外出先から視聴（再生）できない

- 本製品の録画やダビングの状態によっては、視聴（再生）できません。
- 外出先から、放送中の番組または USB HDD に録画した番組を、同時に視聴（再生）できるのは 1 台のみです。
  Android 端末で外出先から視聴中に、ホームボタンや電源ボタンを押した場合、リモート接続されたままになる場合があり、他の端末で視聴できなくなります。アプリを終了するか、[リモートサーバー] から本製品をタップし、[切断する] をタップしてください。

ご注意

「テレプレ」の操作説明や使用中に困ったときは、「テレプレ」のヘルプをご確認ください。

付録

安全のために……89 ページ
使用上のご注意……93 ページ
各部の名称……95 ページ
仕様……97 ページ
基本動作 / 同時操作制限について……98 ページ
用語の解説……100 ページ
アフターサービス……102 ページ
ハードウェア保証規定……105 ページ

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

⚠ 危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

🚫	禁止
❗	指示を守る

⚠ 危険

❗ 本製品を修理・改造・分解しない

発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⚠ 警告

🚫 雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない

感電の原因になります。

🚫 本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない

水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。

- お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
- 水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。
- 万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

❗ 煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める

そのまま使うと発火・感電の原因になります。

🚫 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない

発火の原因になります。

miniB-CAS カードや本製品の小さな部品（ネジなど）を乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

故障や異常のまま、つながない

本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

電源（コード・プラグ）について

電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない

コードから発煙したり、発火の原因になります。

AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない

発火、発熱のおそれがあります。

電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない

電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

ゆるいコンセントにつながない

電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

コンセントまわりは定期的に掃除する

長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。（トラッキング現象）
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない

発火の原因になります。

熱器具のそばに配線しない

電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない

テーブルタップの定格容量（「1500W」などの記載）を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

電池について

電池を乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す

漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。
また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。

- 液が漏れたとき

→漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。
乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。

- 液が目に入ったとき

→目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水でよく洗い、ただちに医師の診察を受けてください。

- 液が体や衣服についたとき

→すぐに水道水などのきれいな水でよく洗い流してください。

電池について、以下のことに注意する

故障、発熱、破裂、発火、液漏れにより、けがややけどの原因になります。

- 指定の電池以外は使わないでください。
- 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
- （+）（−）を逆にセットしないでください。
- （+）（−）を金属類で短絡させたり、はんだ等を使わないでください。
- ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばないでください。
- 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
- 容量、種類、銘柄の違う電池を混ぜて使わないでください。
- 電池を使い切ったときや、長時間使わないときは取り出してください。
- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- 電池を充電しないでください。

⚠ 注意

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない

本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。
長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こすおそれがあります。

本製品を踏まない

破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

電源（コード・プラグ）について

人が通行するような場所に配線しない

足を引っ掛けると、けがの原因になります。

使用上のご注意

最新ソフトウェアでのご利用のお願い

●本製品のハードウェア保証適用のために、ソフトウェアは常に弊社が提供する最新版にアップデートしてご利用ください。

録画について

●大切な録画は必ず事前に試し録画をして、正常に録画されることを確認してください
・本製品を使用中、万一これらの故障や不具合により録画できなかった場合の録画内容の保証については、ご容赦ください。
・本製品の動作中に停電などが発生すると、録画した内容が消去される場合があります。

●故障前に録画した番組は、本体修理・交換後は再生できなくなります。

●録画した番組は、個人鑑賞のみお楽しみいただけます。著作権法上権利者に無断で使用する事は禁止されています。

設置、使用、保管について

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
《使用時 / 保管時の制限》
・振動や衝撃の加わる場所　・直射日光のあたる場所　・湿気やホコリが多い場所
・温度差の激しい場所　・熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
・強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
・水気の多い場所（台所、浴室など）　・傾いた場所　・静電気の影響の強い場所
・腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOX など）
《使用時のみの制限》
・保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
・通気孔がふさがるような場所

●動かない映像を長時間映さない
本製品につないだテレビに映像が焼き付き、陰のように画面に残るおそれがあります。

●メールなどのデジタル放送に関する情報は、本製品が記録します。万一、本製品の不具合によってこれらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

●本製品と同じ周波数帯域を用いる機器は離して使う
本製品は 90MHz ～ 770MHz / 1032 ～ 2071MHz の周波数帯域を使っています。
携帯電話などの同じ周波数帯域を用いる機器を、本製品やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像や音声に不具合が生じる場合があります。
また、アンテナをつなぐ際に、アンテナケーブル・分配器・分波器などの機器を使う場合は、共聴用のものをご用意ください。

●お手入れについて
・本製品についた汚れなどを落とす場合は、電源コードを抜いてから、柔らかい布で乾拭きする。
・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭く。
・ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使わない。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
・市販のクリーニングキットは使わない。

廃棄について

●本製品を廃棄、譲渡等するときは、本製品内に記録されている個人情報などのデータを【本製品を初期化する】（82 ページ）で削除することをおすすめします。削除しないまま廃棄、譲渡すると、記録されている個人情報が第三者に知られてしまう可能性があります。
●本製品および電池を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

その他

●本商品は一般家庭向け商品です。
一般家庭以外での使用（例えば、業務用途での 24 時間使用、機器への組込等）における故障等につきましては、保証およびサポートの対象外とさせていただく場合があります。

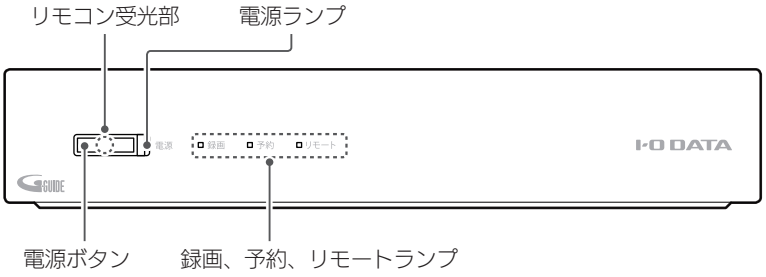
●本製品は、（社）電波産業会（ARIB）の策定規格に基づいた仕様となります。将来規格に変更があった場合は、事前の予告なく本製品の仕様を変更することがあります。

●同梱されている B-CAS カードは、デジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。ご使用の際はカードが添付されている紙面の内容を必ず理解した上で、カードを取り出してください。B-CAS カードの取り扱い、保管はお客様ご自身の責任となります。万一、破損、故障、紛失した場合は、B-CAS カスタマーセンターへご連絡ください。

●地上デジタル放送はコピー制御されています。制御に関する一般的な内容は、（社）デジタル放送推進協会 (Dpa) のホームページをご覧ください。　http://www.dpa.or.jp/

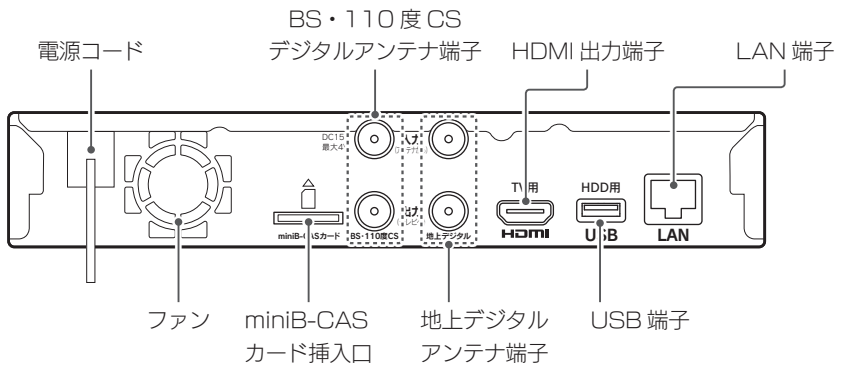
各部の名称

前面

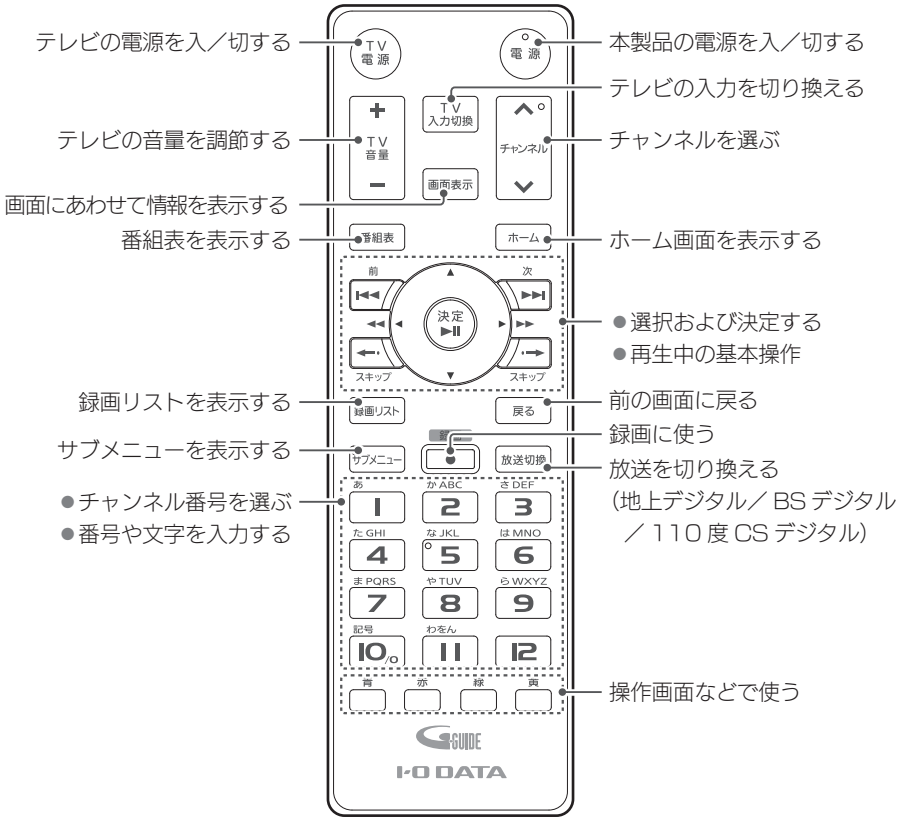


電源ランプ	点灯（緑）：電源オン 点滅（緑）：起動中 点灯（赤）：スタンバイ時 点滅（橙）：ファームウェア更新中
録画ランプ	点灯（赤）：録画中
予約ランプ	点灯（橙）：録画予約あり
リモートランプ	点灯（緑）：リモート接続待ち受け中

背面



リモコン



以下のボタンを押しても、本製品の電源を入れることができます

- [ホーム] ボタン
- [番組表] ボタン

仕様

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	**HVTR-BCTX3**：約 11W（BS アンテナ電源・USB 電源供給時 26W） **EX-BCTX2**　：約 11W（BS アンテナ電源・USB 電源供給時 25W）
待機電力	約 9.0W（瞬速起動時）（地デジアッテネーター：切、アンテナ出力設定：入） 約 6.9W（通常待機時）（地デジアッテネーター：切、アンテナ出力設定：入） 約 0.08W（省エネ待機時）（地デジアッテネーター：入、アンテナ出力設定：切）
使用温度範囲	5℃～ 40℃
使用湿度範囲	30% ～ 80%（結露なきこと）
外形寸法	約 215（W）× 185（D）× 43.9（H）mm　※脚部含む（突起部含まず）
質量	約 850g（本体のみ）

●チューナー

チューナー数	**HVTR-BCTX3**：3 チューナー **EX-BCTX2**　：2 チューナー	
受信チャンネル	地上デジタル	VHF（1 ～ 12）、UHF（13 ～ 62）、 CATV（C13 ～ C63）
	BS デジタル	トランスポンダ BS1 ～ BS23
	110 度 CS デジタル	トランスポンダ ND2 ～ ND24（12ch）
視聴可能番組	公共放送（無料番組／有料番組※） ※有料放送の視聴には、別途契約が必要です。	
CATV パススルー対応		

※ CATV の BS デジタル放送は、CATV 用に変換されているため受信できません。
　BS・110 度 CS デジタル放送の視聴には、別途 BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナをご用意ください。

●端子

LAN	1000BASE-T ／ 100BASE-TX ／ 10BASE-T
USB	USB 3.0 Type A（最大 900mA）
HDMI 出力	HDMI 端子 Type A　（Ver.1.4b）
地上デジタル入出力	75 Ω F 型コネクター
BS・110 度 CS 入出力	75 Ω F 型コネクター（最大 DC15V、4W）

基本動作/同時操作制限について

基本動作

- スマートフォンなどへの配信可能台数は、同時に最大 3 台までです。
- 放送中の番組の配信および変換をともなう配信は、同時に最大 2 台までです。
- 宅外への配信可能台数は、同時に 1 台のみです。
- ネットワーク HDD への録画は、同時に最大 2 番組までです。異なるネットワーク HDD でも録画できます。（ネットワーク HDD への 1 番組の録画を、配信 1 台分と扱います）
- ネットワーク HDD に予約録画する際、録画開始時にネットワーク HDD が見つからない場合は、代わりに USB HDD に録画します。（USB HDD が接続されてない場合は、録画されません）
  録画中にネットワーク HDD が見つからなくなった場合は、途中で録画を停止します。
- [HDD 設定] 内の [利用設定] で設定した USB HDD にのみ録画できます。
  また、再生・配信も [利用設定] している USB HDD からのみできます。
- HVTR-BCTX3 の場合、USB 2.0 で USB HDD をつないだ場合、2番組まで同時に録画できます。
  USB 3.0 で USB HDD をつないだ場合、3番組同時に録画できます。
  ただし、3 番組の内の 1 番組は録画モードが [DR] で録画されます。
- EX-BCTX2 の場合、2番組まで同時に録画できます。
- 録画や番組の配信状況によって、現在視聴中のチャンネルから別のチャンネルに切り換えできないことがあります。別のチャンネルを視聴したい場合は、録画、または番組の配信を停止してください。
- USB HDD への最大録画可能なタイトル数：2000（使用状況や記録する内容等により少なくなることがあります）
- 録画予約最大数：100
- 1 番組あたりの連続録画可能時間：8 時間

同時操作制限

- 同時に 3 台の端末に配信中に、ネットワーク HDD に録画しようとした場合、最後に開始した端末への配信を停止します。
  ネットワーク HDD へ同時に 2 番組録画しようとした場合、2 番目と 3 番目に開始した端末 2 台への配信を停止します。
- 変換をともなう配信を 2 台におこなっているとき、ネットワーク HDD に DR 以外の画質で 1 番組録画する場合は、最後に開始した端末への配信を停止します。
  ネットワーク HDD へ DR 以外の画質で 2 番組同時に録画する場合は、端末への配信を 2 台とも停止します。
- HVTR-BCTX3 の場合、放送中の番組を 1 台の端末に配信していて、予約録画が 1 番組または 2 番組動作する場合、放送中の番組の配信は継続されます。3 番組の予約録画が開始するとき、配信が停止されます。
- EX-BCTX2 の場合、放送中の番組を 1 台の端末に配信していて、予約録画が動作する場合、放送中の番組の配信は継続されます。2 番組の予約録画が開始するとき、配信が停止されます。
- USB HDD →ネットワーク HDD のダビング中に、別の USB HDD →ネットワーク HDD のダビングはできません。
  ※ダビング処理は、1 つの処理のみ動作します。
- 録画中は、初期化操作はできません。
- 現在録画中または配信中の番組に対して、編集操作（削除や番組名変更など）はできません。
- HVTR-BCTX3 の場合、USB 3.0 でつないだ USB HDD に 3 番組同時に録画しているとき、配信は 2 台までできます。USB HDD に 3 番組同時に録画し、かつ USB HDD 内の番組を再生しているとき、配信は 1 台までできます。
  USB2.0 でつないだ USB HDD に2番組同時に録画しているとき、配信は 2 台までできます。USB HDD に 2 番組同時に録画し、かつ USB HDD 内の番組を再生しているとき、配信は 1 台までできます。
- EX-BCTX2 の場合、USB HDD に2番組同時に録画しているとき、配信は2台までできます。USB HDD に2番組同時に録画し、かつ USB HDD 内の番組を再生しているとき、配信は 1 台までできます。
- 録画や配信と、ダビング - 持ち出し用変換の同時動作はできません。
  また、持ち出し用変換中は、番組の再生はできません（録画リストを表示できません）。

用語の解説

アルファベット順

● B-CAS カード

デジタル放送受信機に同梱されている IC カードです（台紙に貼り付けた状態で同梱されています）。
B-CAS カードは、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送の番組の著作権保護、有料放送、自動表示メッセージ、データ放送の双方向サービスなどに利用されます。
※本製品には、miniB-CAS カードが同梱されています。

● DLNA

【Digital Living Network Alliance】の略。
パソコンやデジタル家電などの相互接続性を確保する非営利団体とそのガイドラインのこと。
DLNA に対応した機器同士をご家庭のネットワークに接続すると、メーカーを問わず、家の中でどこでも動画・音楽・写真を楽しめるようになります。

● HDMI

【High-Definition Multimedia Interface】の略。
HDMI 端子搭載の地デジチューナーとテレビや液晶ディスプレイを組み合わせると、ケーブル 1 本で接続でき、音声もデジタル出力対応でクリアに楽しめます。さらに、高画質なハイビジョン映像も楽しめます。

● HDMI リンク

HDMI リンク対応機器（本製品など）と HDMI リンク対応テレビを HDMI ケーブルでつなぐことで、機器とテレビの連動操作ができるようになる機能のことです。

● HDD

パソコンなどで使われている大容量データ記憶装置の 1 つです。大量のデータの読み書きを高速でおこないます。

● IOPortal

株式会社アイ・オー・データ機器が提供する会員向けサービスです。
本製品、パソコンやスマートフォンをより便利にお使いいただくためのサービスを提供します。

● USB HDD

USB 端子がついている外付け HDD です。

五十音順

●セルフパワー

AC アダプターや電源コードなどで、AC コンセントから電力の供給を受ける方式です。

●ダビング 10

著作権保護のための仕組みのひとつです。
10 回までダビングすることが許可されています。

●チャプター

番組の中の小さな区切りです。

●テレプレ

本製品で録画した番組や放送中の番組を、iPhone/iPad/iPod touch、Android 端末、Windows パソコンで見るためのアプリケーションです。

●ネットワーク HDD

ネットワークにつないで使う HDD です。

●ネットワークサーバー機能

ネットワーク機器に録画した番組を本製品で再生したり、放送中の番組や本製品で録画した番組を、プレーヤー機器（スマートフォン / タブレット / パソコン）に配信する機能です。

●ハイビジョン

高画質、高い臨場感という特性を持ちます。映画で使われる 35mm フィルムの画質にほぼ相当します。

アフターサービス

B-CAS カードに関するお問い合わせ

株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
カスタマーセンター

0570-000-261
（IP 電話からは 045-680-2868）
受付 AM10:00 ～ PM8:00
（年中無休）

http://www.b-cas.co.jp/

地上デジタル放送の受信相談

総務省　地デジコールセンター

0570-07-0101
（IP 電話などでつながらない方は 03-4334-1111）
（平日 9:00 ～ 18:00　土・日・祝日 9:00 ～ 18:00）

地上デジタル放送の受信地域、受信方法など

一般社団法人デジタル放送推進協会（Dpa）

http://www.dpa.or.jp/

本製品に関するお問い合わせ

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

- **【困ったときには】を参照（83 ページ参照）**
- **アプリ「テレプレ」の【ヘルプ】を参照**
- **サポートページのQ&Aを参照**
- **最新のソフトウェアをダウンロード**
  http://www.iodata.jp/support/

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

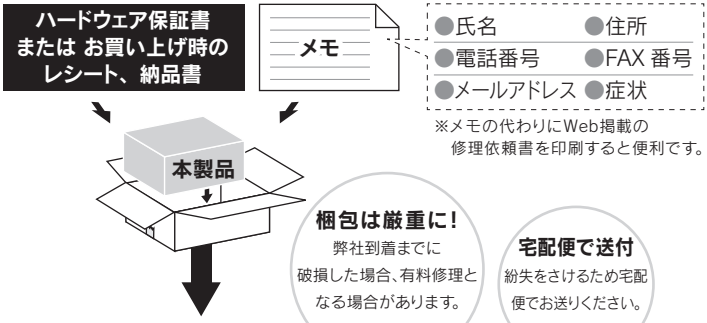
電話：050-3116-3015
※受付時間　9：00～17：00　月～日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（http://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内します。（見積無料）
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- 内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
  バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品を送る前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えてください。

修理について詳しくは以下をご確認ください。

http://www.iodata.jp/support/after/

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1. 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より 1 年間、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2. 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3. 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 中古品でご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4. 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5. 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6. 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。　Our company provides the service under this warranty only in Japan.

ユーザー登録について

「IOPortal」で登録できます。 **https://ioportal.iodata.jp/**

ユーザー登録に必要なシリアル番号（S/N）は、本製品に印字されている 12 桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、別段の定めの無い限り、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 私的使用のための複製など著作権法上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
5) 著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
6) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

- HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- ロヴィ、Rovi、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 Rovi Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
G ガイドは、米国 Rovi Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国 Rovi Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。ACCESS、ACCESS ロゴ、NetFront は、株式会社 ACCESS の日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
© 1996-2015 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

ACCESS

NetFront® Browser DTV Profile

- 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【本製品で使われるソフトウェアのライセンス情報】

本内容はライセンス情報のため、操作には関係ありません。

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれにアイ・オー・データ機器または第三者の著作権が存在します。
本製品は、第三者が規定したエンドユーザーライセンスアグリーメントあるいは著作権通知（以下、「EULA」といいます。）に基づきフリーソフトウェアとして配布されるソフトウェアコンポーネントを使用しております。
「EULA」の中には、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、当該コンポーネントのソースコードの入手を可能にするよう求めているものがあります。当該「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントのお問い合わせに関しては、弊社ホームページをご覧いただくようお願いいたします。
また、本製品のソフトウェアコンポーネントには、本製品用に開発または作成したソフトウェアも含まれており、これらソフトウェアおよびそれに付帯したドキュメント類には、著作権法、国際条約条項および他の準拠法によって保護されています。
なお、「EULA」の適用を受けない本機用に作成したソフトウェアコンポーネンツは、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。
ご購入いただいた本製品は、製品として、弊社所定の保証をいたします。
ただし、「EULA」に基づいて配布されるソフトウェアコンポーネントには、著作権者または弊社を含む第三者の保証がないことを前提に、お客様がご自身でご利用になられることが認められるものがあります。この場合、当該ソフトウェアコンポーネントは無償でお客様に使用許諾されますので、適用法令の範囲内で、当該ソフトウェアコンポーネントの保証は一切ありません。著作権やその他の第三者の権利等については、一切の保証がなく、"as is"（現状）の状態で、かつ、明示か黙示であるかを問わず一切の保証をつけないで、当該ソフトウェアコンポーネントが提供されます。ここでいう保証とは、市場性や特定目的適合性についての黙示の保証も含まれますが、それに限定されるものではありません。当該ソフトウェアコンポーネントの品質や性能に関するすべてのリスクはお客様が負うものとします。また、当該ソフトウェアコンポーネントに欠陥があるとわかった場合、それに伴う一切の派生費用や修理・訂正に要する費用は、アイ・オー・データ機器は一切の責任を負いません。適用法令の定め、または書面による合意がある場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用したこと、または使用できないことに起因する一切の損害についてなんらの責任も負いません。著作権者や第三者が、そのような損害の発生する可能性について知らされていた場合でも同様です。なお、ここでいう損害には、通常損害、特別損害、偶発損害、間接損害が含まれます。（データの消失、またはその正確さの喪失、お客様や第三者が被った損失、他のソフトウェアとのインターフェイスの不適合化等も含まれますが、これに限定されるものではありません。）当該ソフトウェアコンポーネンツの使用条件や遵守いただかなければならない事項等の詳細は、各「EULA」をお読みください。

本製品で使われるフリーソフトウェアコンポーネントに関するエンドユーザーライセンスアグリーメント 原文

Program name	EULA
linux	Exhibit A
busybox	Exhibit A
dhcpcd	Exhibit A
e2fsprogs	Exhibit A
directfb	Exhibit B
eglibc	Exhibit B
microhttpd	Exhibit B

Program name	EULA
Oniguruma	Exhibit C
OpenSSL	Exhibit C
universalchardet	Exhibit D
libxml2	Exhibit E
expat	Exhibit E
jansson	Exhibit E
curl	Exhibit E

Program name	EULA
node.js	Exhibit E
FreeType	Exhibit F
LibJPEG	Exhibit F
SQLite	Exhibit F
zlib	Exhibit F
libpng	Exhibit F
boost	Exhibit F

本製品に組み込まれた「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントは、上記のとおりです。これらソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利用いただく場合は、対応する「EULA」をよく読んでから、ご利用くださるようお願いいたします。なお、各「EULA」はアイ・オー・データ機器以外の第三者による規定であるため、原文を記載します。

• Reverse engineering, disassembling, decompiling, dismantling, or otherwise attempting to analyze or modify the software included in this product is prohibited.

Exhibit A

GPL

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies
of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an

announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software
Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes
make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY
FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN
OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES
PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED
OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF
MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS
TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE
PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING,
REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING
WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR
REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES,
INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING
OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED
TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY
YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER
PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE
POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the
GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'.
This is free software, and you are welcome to redistribute it
under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate
parts of the General Public License. Of course, the commands you use may
be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into
proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

Exhibit B

LGPL

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a

restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply,

and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add
an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO
WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW.
EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR
OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY
KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE
LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME
THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN
WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY
AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU
FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR
CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE
LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING
RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A
FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF
SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH
DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU
Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

Exhibit C

Oniguruma

```
/*-
 * Copyright (c) 2002-2007  K.Kosako  <sndgk393 AT ybb DOT ne DOT jp>
 * All rights reserved.
 *
 * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
 * modification, are permitted provided that the following conditions
 * are met:
 * 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
 *    notice, this list of conditions and the following disclaimer.
 * 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
 *    notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
 *    documentation and/or other materials provided with the distribution.
 *
 * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND
 * ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
 * IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
 * ARE DISCLAIMED.  IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
 * FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
 * DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
 * OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
 * HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
 * LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
 * OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
 * SUCH DAMAGE.
 */
```

OpenSSL

```
LICENSE ISSUES
==============

The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of
the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit.
See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style
Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL
please contact openssl-core@openssl.org.

OpenSSL License
---------------

/* ====================================================================
* Copyright (c) 1998-2011 The OpenSSL Project.  All rights reserved.
*
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without
* modification, are permitted provided that the following conditions
* are met:
*
* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
*    notice, this list of conditions and the following disclaimer.
*
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
*    notice, this list of conditions and the following disclaimer in
*    the documentation and/or other materials provided with the
*    distribution.
*
* 3. All advertising materials mentioning features or use of this
*    software must display the following acknowledgment:
*    "This product includes software developed by the OpenSSL Project
*    for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
*
* 4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to
*    endorse or promote products derived from this software without
*    prior written permission. For written permission, please contact
*    openssl-core@openssl.org.
*
* 5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL"
*    nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written
*    permission of the OpenSSL Project.
*
* 6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following
*    acknowledgment:
*    "This product includes software developed by the OpenSSL Project
*    for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"
*
* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY
* EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
* PURPOSE ARE DISCLAIMED.  IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR
* ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
* SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT
* NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
* LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
* STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
* ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
* OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
* ====================================================================
*
* This product includes cryptographic software written by Eric Young
* (eay@cryptsoft.com).  This product includes software written by Tim
* Hudson (tjh@cryptsoft.com).
*
*/

Original SSLeay License
-----------------------

/* Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)
* All rights reserved.
*
* This package is an SSL implementation written
* by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
* The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.
*
* This library is free for commercial and non-commercial use as long as
* the following conditions are aheared to.  The following conditions
* apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA,
* lhash, DES, etc., code; not just the SSL code.  The SSL documentation
* included with this distribution is covered by the same copyright terms
* except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).
*
* Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in
* the code are not to be removed.
* If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution
* as the author of the parts of the library used.
* This can be in the form of a textual message at program startup or
* in documentation (online or textual) provided with the package.
*
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without
* modification, are permitted provided that the following conditions
* are met:
* 1. Redistributions of source code must retain the copyright
*    notice, this list of conditions and the following disclaimer.
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
*    notice, this list of conditions and the following disclaimer in
*    documentation and/or other materials provided with the distribution.
* 3. All advertising materials mentioning features or use of this software
*    must display the following acknowledgement:
*    "This product includes cryptographic software written by
*     Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
*    The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library
*    being used are not cryptographic related :-).
* 4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from
*    the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
*    "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"
*
* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND
* ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
* ARE DISCLAIMED.  IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
* FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
* DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
* OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
* LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
* OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
* SUCH DAMAGE.
*
* The licence and distribution terms for any publically available version or
* derivative of this code cannot be changed.  i.e. this code cannot simply be
* copied and put under another distribution licence
* [including the GNU Public Licence.]
*/
```

Exhibit D

MPL

MOZILLA PUBLIC LICENSE
Version 1.1

---

1. Definitions.

1.0.1. "Commercial Use" means distribution or otherwise making the Covered Code available to a third party.

1.1. "Contributor" means each entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.2. "Contributor Version" means the combination of the Original Code, prior Modifications used by a Contributor, and the Modifications made by that particular Contributor.

1.3. "Covered Code" means the Original Code or Modifications or the combination of the Original Code and Modifications, in each case including portions thereof.

1.4. "Electronic Distribution Mechanism" means a mechanism generally accepted in the software development community for the electronic transfer of data.

1.5. "Executable" means Covered Code in any form other than Source Code.

1.6. "Initial Developer" means the individual or entity identified as the Initial Developer in the Source Code notice required by Exhibit A.

1.7. "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.8. "License" means this document.

1.8.1. "Licensable" means having the right to grant, to the maximum extent possible, whether at the time of the initial grant or subsequently acquired, any and all of the rights conveyed herein.

1.9. "Modifications" means any addition to or deletion from the substance or structure of either the Original Code or any previous Modifications. When Covered Code is released as a series of files, a Modification is:
A. Any addition to or deletion from the contents of a file containing Original Code or previous Modifications.

B. Any new file that contains any part of the Original Code or previous Modifications.

1.10. "Original Code" means Source Code of computer software code which is described in the Source Code notice required by Exhibit A as Original Code, and which, at the time of its release under this License is not already Covered Code governed by this License.

1.10.1. "Patent Claims" means any patent claim(s), now owned or hereafter acquired, including without limitation, method, process, and apparatus claims, in any patent Licensable by grantor.

1.11. "Source Code" means the preferred form of the Covered Code for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an Executable, or source code differential comparisons against either the Original Code or another well known, available Covered Code of the Contributor's choice. The Source Code can be in a compressed or archival form, provided the appropriate decompression or de-archiving software is widely available for no charge.

1.12. "You" (or "Your") means an individual or a legal entity exercising rights under, and complying with all of the terms of, this License or a future version of this License issued under Section 6.1. For legal entities, "You" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with You. For purposes of this definition, "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of more than fifty percent (50%) of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Source Code License.

2.1. The Initial Developer Grant.
The Initial Developer hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, subject to third party intellectual property claims:
(a) under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by Initial Developer to use, reproduce, modify, display, perform, sublicense and distribute the Original Code (or portions thereof) with or without Modifications, and/or as part of a Larger Work; and

(b) under Patents Claims infringed by the making, using or selling of Original Code, to make, have made, use, practice, sell, and offer for sale, and/or otherwise dispose of the Original Code (or portions thereof).

(c) the licenses granted in this Section 2.1(a) and (b) are effective on the date Initial Developer first distributes Original Code under the terms of this License.

(d) Notwithstanding Section 2.1(b) above, no patent license is granted: 1) for code that You delete from the Original Code; 2) separate from the Original Code; or 3) for infringements caused by: i) the modification of the Original Code or ii) the combination of the Original Code with other software or devices.

2.2. Contributor Grant.
Subject to third party intellectual property claims, each Contributor hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license

(a) under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by Contributor, to use, reproduce, modify, display, perform, sublicense and distribute the Modifications created by such Contributor (or portions thereof) either on an unmodified basis, with other Modifications, as Covered Code and/or as part of a Larger Work; and

(b) under Patent Claims infringed by the making, using, or selling of Modifications made by that Contributor either alone and/or in combination with its Contributor Version (or portions of such combination), to make, use, sell, offer for sale, have made, and/or otherwise dispose of: 1) Modifications made by that Contributor (or portions thereof); and 2) the combination of Modifications made by that Contributor with its Contributor Version (or portions of such combination).

(c) the licenses granted in Sections 2.2(a) and 2.2(b) are effective on the date Contributor first makes Commercial Use of the Covered Code.

(d) Notwithstanding Section 2.2(b) above, no patent license is granted: 1) for any code that Contributor has deleted from the Contributor Version; 2) separate from the Contributor Version; 3) for infringements caused by: i) third party modifications of Contributor Version or ii) the combination of Modifications made by that Contributor with other software (except as part of the Contributor Version) or other devices; or 4) under Patent Claims infringed by Covered Code in the absence of Modifications made by that Contributor.

3. Distribution Obligations.

3.1. Application of License.
The Modifications which You create or to which You contribute are governed by the terms of this License, including without limitation Section 2.2. The Source Code version of Covered Code may be distributed only under the terms of this License or a future version of this License released under Section 6.1, and You must include a copy of this License with every copy of the Source Code You distribute. You may not offer or impose any terms on any Source Code version that alters or restricts the applicable version of this License or the recipients' rights hereunder. However, You may include an additional document offering the additional rights described in Section 3.5.

3.2. Availability of Source Code.
Any Modification which You create or to which You contribute must be made available in Source Code form under the terms of this License either on the same media as an Executable version or via an accepted Electronic Distribution Mechanism to anyone to whom you made an Executable version available; and if made available via Electronic Distribution Mechanism, must remain available for at least twelve (12) months after the date it initially became available, or at least six (6) months after a subsequent version of that particular Modification has been made available to such recipients. You are responsible for ensuring that the Source Code version remains available even if the Electronic Distribution Mechanism is maintained by a third party.

3.3. Description of Modifications.
You must cause all Covered Code to which You contribute to contain a file documenting the changes You made to create that Covered Code and the date of any change. You must include a prominent statement that the Modification is derived, directly or indirectly, from Original Code provided by the Initial Developer and including the name of the Initial Developer in (a) the Source Code, and (b) in any notice in an Executable version or related documentation in which You describe the origin or ownership of the Covered Code.

3.4. Intellectual Property Matters
(a) Third Party Claims.
If Contributor has knowledge that a license under a third party's intellectual property rights is required to exercise the rights granted by such Contributor under Sections 2.1 or 2.2, Contributor must include a text file with the Source Code distribution titled "LEGAL" which describes the claim and the party making the claim in sufficient detail that a recipient will know whom to contact. If Contributor obtains such knowledge after the Modification is made available as described in Section 3.2, Contributor shall promptly modify the LEGAL file in all copies Contributor makes available thereafter and shall take other steps (such as notifying appropriate mailing lists or newsgroups) reasonably calculated to inform those who received the Covered Code that new knowledge has been obtained.

(b) Contributor APIs.
If Contributor's Modifications include an application programming interface and Contributor has knowledge of patent licenses which are reasonably necessary to implement that API, Contributor must also include this information in the LEGAL file.

(c) Representations.
Contributor represents that, except as disclosed pursuant to Section 3.4(a) above, Contributor believes that Contributor's Modifications are Contributor's original creation(s) and/or Contributor has sufficient rights to grant the rights conveyed by this License.

3.5. Required Notices.
You must duplicate the notice in Exhibit A in each file of the Source Code. If it is not possible to put such notice in a particular Source Code file due to its structure, then You must include such notice in a location (such as a relevant directory) where a user would be likely to look for such a notice. If You created one or more Modification(s) You may add your name as a Contributor to the notice described in Exhibit A. You must also duplicate this License in any documentation for the Source Code where You describe recipients' rights or ownership rights relating to Covered Code. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf, and not on behalf of the Initial Developer or any Contributor. You must make it absolutely clear than any such warranty, support, indemnity or liability obligation is offered by You alone, and You hereby agree to indemnify the Initial Developer and every Contributor for any liability incurred by the Initial Developer or such Contributor as a result of warranty, support, indemnity or liability terms You offer.

3.6. Distribution of Executable Versions.
You may distribute Covered Code in Executable form only if the requirements of Section 3.1-3.5 have been met for that Covered Code, and if You include a notice stating that the Source Code version of the Covered Code is available under the terms of this License, including a description of how and where You have fulfilled the obligations of Section 3.2. The notice must be conspicuously included in any notice in an Executable version, related documentation or collateral in which You describe recipients' rights relating to the Covered Code. You may distribute the Executable version of Covered Code or ownership rights under a license of Your choice, which may contain terms different from this License, provided that You are in compliance with the terms of this License and that the license for the Executable version does not attempt to limit or alter the recipient's rights in the Source Code version from the rights set forth in this License. If You distribute the Executable version under a different license You must make it absolutely clear that any terms which differ from this License are offered by You alone, not by the Initial Developer or any Contributor. You hereby agree to indemnify the Initial Developer and every Contributor for any liability incurred by the Initial Developer or such Contributor as a result of any such terms You offer.

3.7. Larger Works.
You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In such a case, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code.

4. Inability to Comply Due to Statute or Regulation.

If it is impossible for You to comply with any of the terms of this License with respect to some or all of the Covered Code due to statute, judicial order, or regulation then You must: (a) comply with the terms of this License to the maximum extent possible; and (b) describe the limitations and the code they affect. Such description must be included in the LEGAL file described in Section 3.4 and must be included with all distributions of the Source Code. Except to the extent prohibited by statute or regulation, such description must be sufficiently detailed for a recipient of ordinary skill to be able to understand it.

5. Application of this License.

This License applies to code to which the Initial Developer has attached the notice in Exhibit A and to related Covered Code.

6. Versions of the License.

6.1. New Versions.
Netscape Communications Corporation ("Netscape") may publish revised and/or new versions of the License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number.

6.2. Effect of New Versions.
Once Covered Code has been published under a particular version of the License, You may always continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Covered Code under the terms of any subsequent version of the License published by Netscape. No one other than Netscape has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

6.3. Derivative Works.
If You create or use a modified version of this License (which you may only do in order to apply it to code which is not already Covered Code governed by this License), You must (a) rename Your license so that the phrases "Mozilla", "MOZILLAPL", "MOZPL", "Netscape", "MPL", "NPL" or any confusingly similar phrase do not appear in your license (except to note that your license differs from this License) and (b) otherwise make it clear that Your version of the license contains terms which differ from the Mozilla Public License and Netscape Public License. (Filling in the name of the Initial Developer, Original Code or Contributor in the notice described in Exhibit A shall not of themselves be deemed to be modifications of this License.)

7. DISCLAIMER OF WARRANTY.

COVERED CODE IS PROVIDED UNDER THIS LICENSE ON AN "AS IS" BASIS,
WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING,
WITHOUT LIMITATION, WARRANTIES THAT THE COVERED CODE IS FREE OF
DEFECTS, MERCHANTABLE, FIT FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGING.
THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE COVERED CODE

IS WITH YOU. SHOULD ANY COVERED CODE PROVE DEFECTIVE IN ANY RESPECT,
YOU (NOT THE INITIAL DEVELOPER OR ANY OTHER CONTRIBUTOR) ASSUME THE
COST OF ANY NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION. THIS DISCLAIMER
OF WARRANTY CONSTITUTES AN ESSENTIAL PART OF THIS LICENSE. NO USE OF
ANY COVERED CODE IS AUTHORIZED HEREUNDER EXCEPT UNDER THIS DISCLAIMER.

8. TERMINATION.

8.1. This License and the rights granted hereunder will terminate automatically if You fail to comply with terms herein and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of the breach. All sublicenses to the Covered Code which are properly granted shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, must remain in effect beyond the termination of this License shall survive.

8.2. If You initiate litigation by asserting a patent infringement claim (excluding declatory judgment actions) against Initial Developer or a Contributor (the Initial Developer or Contributor against whom You file such action is referred to as "Participant") alleging that:

(a) such Participant's Contributor Version directly or indirectly infringes any patent, then any and all rights granted by such Participant to You under Sections 2.1 and/or 2.2 of this License shall, upon 60 days notice from Participant terminate prospectively, unless if within 60 days after receipt of notice You either: (i) agree in writing to pay Participant a mutually agreeable reasonable royalty for Your past and future use of Modifications made by such Participant, or (ii) withdraw Your litigation claim with respect to the Contributor Version against such Participant. If within 60 days of notice, a reasonable royalty and payment arrangement are not mutually agreed upon in writing by the parties or the litigation claim is not withdrawn, the rights granted by Participant to You under Sections 2.1 and/or 2.2 automatically terminate at the expiration of the 60 day notice period specified above.

(b) any software, hardware, or device, other than such Participant's Contributor Version, directly or indirectly infringes any patent, then any rights granted to You by such Participant under Sections 2.1(b) and 2.2(b) are revoked effective as of the date You first made, used, sold, distributed, or had made, Modifications made by that Participant.

8.3. If You assert a patent infringement claim against Participant alleging that such Participant's Contributor Version directly or indirectly infringes any patent where such claim is resolved (such as by license or settlement) prior to the initiation of patent infringement litigation, then the reasonable value of the licenses granted by such Participant under Sections 2.1 or 2.2 shall be taken into account in determining the amount or value of any payment or license.

8.4. In the event of termination under Sections 8.1 or 8.2 above, all end user license agreements (excluding distributors and resellers) which have been validly granted by You or any distributor hereunder prior to termination shall survive termination.

9. LIMITATION OF LIABILITY.

UNDER NO CIRCUMSTANCES AND UNDER NO LEGAL THEORY, WHETHER TORT
(INCLUDING NEGLIGENCE), CONTRACT, OR OTHERWISE, SHALL YOU, THE INITIAL
DEVELOPER, ANY OTHER CONTRIBUTOR, OR ANY DISTRIBUTOR OF COVERED CODE,
OR ANY SUPPLIER OF ANY OF SUCH PARTIES, BE LIABLE TO ANY PERSON FOR
ANY INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY
CHARACTER INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, DAMAGES FOR LOSS OF GOODWILL,
WORK STOPPAGE, COMPUTER FAILURE OR MALFUNCTION, OR ANY AND ALL OTHER
COMMERCIAL DAMAGES OR LOSSES, EVEN IF SUCH PARTY SHALL HAVE BEEN
INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. THIS LIMITATION OF
LIABILITY SHALL NOT APPLY TO LIABILITY FOR DEATH OR PERSONAL INJURY
RESULTING FROM SUCH PARTY'S NEGLIGENCE TO THE EXTENT APPLICABLE LAW
PROHIBITS SUCH LIMITATION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE
EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO
THIS EXCLUSION AND LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU.

10. U.S. GOVERNMENT END USERS.

The Covered Code is a "commercial item," as that term is defined in 48 C.F.R. 2.101 (Oct. 1995), consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (Sept. 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4 (June 1995),
all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

11. MISCELLANEOUS.

This License represents the complete agreement concerning subject matter hereof. If any provision of this License is held to be unenforceable, such provision shall be reformed only to the extent necessary to make it enforceable. This License shall be governed by
California law provisions (except to the extent applicable law, if any, provides otherwise), excluding its conflict-of-law provisions. With respect to disputes in which at least one party is a citizen of, or an entity chartered or registered to do business in the United States of America, any litigation relating to this License shall be subject to the jurisdiction of the Federal Courts of the Northern District of California, with venue lying in Santa Clara County, California, with the losing party responsible for costs, including without limitation, court costs and reasonable attorneys' fees and expenses. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter shall not apply to this License.

12. RESPONSIBILITY FOR CLAIMS.

As between Initial Developer and the Contributors, each party is responsible for claims and damages arising, directly or indirectly, out of its utilization of rights under this License and You agree to work with Initial Developer and Contributors to distribute such responsibility on an equitable basis. Nothing herein is intended or shall be deemed to constitute any admission of liability.

13. MULTIPLE-LICENSED CODE.

Initial Developer may designate portions of the Covered Code as "Multiple-Licensed". "Multiple-Licensed" means that the Initial Developer permits you to utilize portions of the Covered Code under Your choice of the NPL or the alternative licenses, if any, specified by the Initial Developer in the file described in Exhibit A.

EXHIBIT A -Mozilla Public License.

``The contents of this file are subject to the Mozilla Public License Version 1.1 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at http://www.mozilla.org/MPL/

Software distributed under the License is distributed on an "AS IS" basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, either express or implied. See the
License for the specific language governing rights and limitations under the License.

The Original Code is _____.

The Initial Developer of the Original Code is _____.
Portions created by _____ are Copyright (C) _____
_____. All Rights Reserved.

Contributor(s): _____.

Alternatively, the contents of this file may be used under the terms of the _____ license (the "[___] License"), in which case the provisions of [_____] License are applicable instead of those above. If you wish to allow use of your version of this file only under the terms of the [_____] License and not to allow others to use your version of this file under the MPL, indicate your decision by deleting the provisions above and replace them with the notice and other provisions required by the [___] License. If you do not delete the provisions above, a recipient may use your version of this file under either the MPL or the [___] License."

[NOTE: The text of this Exhibit A may differ slightly from the text of the notices in the Source Code files of the Original Code. You should use the text of this Exhibit A rather than the text found in the Original Code Source Code for Your Modifications.]

Exhibit E

MIT

The MIT License (MIT)

Copyright (c) <year> <copyright holders>

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy
of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal
in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR
IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY,
FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE
AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER
LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM,
OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN
THE SOFTWARE.

libxml2

Except where otherwise noted in the source code (e.g. the files hash.c, list.c and the trio files, which are covered by a similar licence but with different Copyright notices) all the files are:

Copyright (C) 1998-2012 Daniel Veillard. All Rights Reserved.

expat

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper
Copyright (c) 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006 Expat maintainers.

Jansson

Copyright (c) 2009-2014 Petri Lehtinen <petri@digip.org>

curl

COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

Copyright (c) 1996 - 2013, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>.

All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose
with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR
IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY,
FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN
NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM,
DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR
OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE
OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings
in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

node.js

Node's license follows:

====

Copyright Joyent, Inc. and other Node contributors. All rights reserved.
Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy
of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR
IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY,
FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE
AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER
LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING
FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS
IN THE SOFTWARE.

====

This license applies to all parts of Node that are not externally maintained libraries. The externally maintained libraries used by Node are:

- V8, located at deps/v8. V8's license follows:
  """
  This license applies to all parts of V8 that are not externally maintained libraries. The externally maintained libraries used by V8 are:

  - PCRE test suite, located in
    test/mjsunit/third_party/regexp-pcre.js. This is based on the test suite from PCRE-7.3, which is copyrighted by the University of Cambridge and Google, Inc. The copyright notice and license are embedded in regexp-pcre.js.

  - Layout tests, located in test/mjsunit/third_party. These are based on layout tests from webkit.org which are copyrighted by Apple Computer, Inc. and released under a 3-clause BSD license.

  - Strongtalk assembler, the basis of the files assembler-arm-inl.h, assembler-arm.cc, assembler-arm.h, assembler-ia32-inl.h, assembler-ia32.cc, assembler-ia32.h, assembler-x64-inl.h, assembler-x64.cc, assembler-x64.h, assembler-mips-inl.h, assembler-mips.cc, assembler-mips.h, assembler.cc and assembler.h. This code is copyrighted by Sun Microsystems Inc. and released

```
under a 3-clause BSD license.

- Valgrind client API header, located at third_party/valgrind/valgrind.h
  This is release under the BSD license.

These libraries have their own licenses; we recommend you read them,
as their terms may differ from the terms below.

Copyright 2006-2012, the V8 project authors. All rights reserved.
Redistribution and use in source and binary forms, with or without
modification, are permitted provided that the following conditions are
met:

    * Redistributions of source code must retain the above copyright
      notice, this list of conditions and the following disclaimer.
    * Redistributions in binary form must reproduce the above
      copyright notice, this list of conditions and the following
      disclaimer in the documentation and/or other materials provided
      with the distribution.
    * Neither the name of Google Inc. nor the names of its
      contributors may be used to endorse or promote products derived
      from this software without specific prior written permission.

  THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
  "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
  LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
  A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT
  OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
  SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
  LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
  DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY
  THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT
  (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
  OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
"""

- C-Ares, an asynchronous DNS client, located at deps/cares. C-Ares license
follows:
"""
/* Copyright 1998 by the Massachusetts Institute of Technology.
 *
 * Permission to use, copy, modify, and distribute this
 * software and its documentation for any purpose and without
 * fee is hereby granted, provided that the above copyright
 * notice appear in all copies and that both that copyright
 * notice and this permission notice appear in supporting
 * documentation, and that the name of M.I.T. not be used in
 * advertising or publicity pertaining to distribution of the
 * software without specific, written prior permission.
 * M.I.T. makes no representations about the suitability of
 * this software for any purpose.  It is provided "as is"
 * without express or implied warranty.
 */
"""

- OpenSSL located at deps/openssl. OpenSSL is cryptographic software written
by Eric Young (eay@cryptsoft.com) to provide SSL/TLS encryption. OpenSSL's
license follows:
"""
/* ====================================================================
 * Copyright (c) 1998-2011 The OpenSSL Project.  All rights reserved.
 *
 * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
 * modification, are permitted provided that the following conditions
 * are met:
 *
 * 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
 *    notice, this list of conditions and the following disclaimer.
 *
 * 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
 *    notice, this list of conditions and the following disclaimer in
 *    the documentation and/or other materials provided with the
 *    distribution.
 *
 * 3. All advertising materials mentioning features or use of this
 *    software must display the following acknowledgment:
 *    "This product includes software developed by the OpenSSL Project
 *    for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
 *
 * 4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to
 *    endorse or promote products derived from this software without
 *    prior written permission. For written permission, please contact
 *    openssl-core@openssl.org.
 *
 * 5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL"
 *    nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written
 *    permission of the OpenSSL Project.
 *
 * 6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following
 *    acknowledgment:
 *    "This product includes software developed by the OpenSSL Project
 *    for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"
 *
 * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY
 * EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
 * IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
 * PURPOSE ARE DISCLAIMED.  IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR
 * ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
 * SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT
 * NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
 * LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
 * HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
 * STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
 * ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
 * OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
 * ====================================================================
 *
 * This product includes cryptographic software written by Eric Young
 * (eay@cryptsoft.com).  This product includes software written by Tim
 * Hudson (tjh@cryptsoft.com).
 *
 */
"""

- HTTP Parser, located at deps/http_parser. HTTP Parser's license follows:
"""
http_parser.c is based on src/http/ngx_http_parse.c from NGINX copyright
Igor Sysoev.

Additional changes are licensed under the same terms as NGINX and
copyright Joyent, Inc. and other Node contributors. All rights reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy
of this software and associated documentation files (the "Software"), to
deal in the Software without restriction, including without limitation the
rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or
sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is
furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in
all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR
IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY,
FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE
AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER
LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING
FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS
IN THE SOFTWARE.
"""

- Closure Linter is located at tools/closure_linter. Closure's license
follows:
"""
# Copyright (c) 2007, Google Inc.
# All rights reserved.
#
# Redistribution and use in source and binary forms, with or without
# modification, are permitted provided that the following conditions are
# met:
#
#    * Redistributions of source code must retain the above copyright
# notice, this list of conditions and the following disclaimer.
#    * Redistributions in binary form must reproduce the above
# copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer
# in the documentation and/or other materials provided with the
# distribution.
#    * Neither the name of Google Inc. nor the names of its
# contributors may be used to endorse or promote products derived from
# this software without specific prior written permission.
#
# THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
# "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
# LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
# A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT
# OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
# SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
# LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
# DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY
# THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT
# (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
# OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
"""

- tools/cpplint.py is a C++ linter. Its license follows:
"""
# Copyright (c) 2009 Google Inc. All rights reserved.
#
# Redistribution and use in source and binary forms, with or without
# modification, are permitted provided that the following conditions are
# met:
#
#    * Redistributions of source code must retain the above copyright
# notice, this list of conditions and the following disclaimer.
#    * Redistributions in binary form must reproduce the above
# copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer
# in the documentation and/or other materials provided with the
# distribution.
#    * Neither the name of Google Inc. nor the names of its
# contributors may be used to endorse or promote products derived from
# this software without specific prior written permission.
#
# THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
# "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
# LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
# A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT
# OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
# SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
# LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
# DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY
# THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT
# (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
# OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
"""

- lib/punycode.js is copyright 2011 Mathias Bynens <http://mathiasbynens.be/>
and released under the MIT license.
"""
 * Punycode.js <http://mths.be/punycode>
 * Copyright 2011 Mathias Bynens <http://mathiasbynens.be/>
 * Available under MIT license <http://mths.be/mit>
"""

- tools/gyp. GYP is a meta-build system. GYP's license follows:
"""
Copyright (c) 2009 Google Inc. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without
modification, are permitted provided that the following conditions are
met:

    * Redistributions of source code must retain the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer.
    * Redistributions in binary form must reproduce the above
copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer
in the documentation and/or other materials provided with the
distribution.
    * Neither the name of Google Inc. nor the names of its
contributors may be used to endorse or promote products derived from
this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS
    "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT
    LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR
    A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT
    OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
    SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
    LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
    DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY
    THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT
    (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE
    OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
"""

- Zlib at deps/zlib. zlib's license follows:
"""
  /* zlib.h -- interface of the 'zlib' general purpose compression library
    version 1.2.8, April 28th, 2013

    Copyright (C) 1995-2013 Jean-loup Gailly and Mark Adler

    This software is provided 'as-is', without any express or implied
    warranty.  In no event will the authors be held liable for any damages
    arising from the use of this software.
```

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose,
including commercial applications, and to alter it and redistribute it
freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not
claim that you wrote the original software. If you use this software
in a product, an acknowledgment in the product documentation would be
appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be
misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly Mark Adler
jloup@gzip.org madler@alumni.caltech.edu
*/
```

- npm is a package manager program located at deps/npm.
npm's license follows:
```
Copyright (c) Isaac Z. Schlueter
All rights reserved.

npm is released under the Artistic 2.0 License.
The text of the License follows:

The Artistic License 2.0

Copyright (c) 2000-2006, The Perl Foundation.

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies
of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

This license establishes the terms under which a given free software
Package may be copied, modified, distributed, and/or redistributed.
The intent is that the Copyright Holder maintains some artistic
control over the development of that Package while still keeping the
Package available as open source and free software.

You are always permitted to make arrangements wholly outside of this
license directly with the Copyright Holder of a given Package. If the
terms of this license do not permit the full use that you propose to
make of the Package, you should contact the Copyright Holder and seek
a different licensing arrangement.

Definitions

"Copyright Holder" means the individual(s) or organization(s)
named in the copyright notice for the entire Package.

"Contributor" means any party that has contributed code or other
material to the Package, in accordance with the Copyright Holder's
procedures.

"You" and "your" means any person who would like to copy,
distribute, or modify the Package.

"Package" means the collection of files distributed by the
Copyright Holder, and derivatives of that collection and/or of
those files. A given Package may consist of either the Standard
Version, or a Modified Version.

"Distribute" means providing a copy of the Package or making it
accessible to anyone else, or in the case of a company or
organization, to others outside of your company or organization.

"Distributor Fee" means any fee that you charge for Distributing
this Package or providing support for this Package to another
party. It does not mean licensing fees.

"Standard Version" refers to the Package if it has not been
modified, or has been modified only in ways explicitly requested
by the Copyright Holder.

"Modified Version" means the Package, if it has been changed, and
such changes were not explicitly requested by the Copyright
Holder.

"Original License" means this Artistic License as Distributed with
the Standard Version of the Package, in its current version or as
it may be modified by The Perl Foundation in the future.

"Source" form means the source code, documentation source, and
configuration files for the Package.

"Compiled" form means the compiled bytecode, object code, binary,
or any other form resulting from mechanical transformation or
translation of the Source form.

Permission for Use and Modification Without Distribution

(1) You are permitted to use the Standard Version and create and use
Modified Versions for any purpose without restriction, provided that
you do not Distribute the Modified Version.

Permissions for Redistribution of the Standard Version

(2) You may Distribute verbatim copies of the Source form of the
Standard Version of this Package in any medium without restriction,
either gratis or for a Distributor Fee, provided that you duplicate
all of the original copyright notices and associated disclaimers. At
your discretion, such verbatim copies may or may not include a
Compiled form of the Package.

(3) You may apply any bug fixes, portability changes, and other
modifications made available from the Copyright Holder. The resulting
Package will still be considered the Standard Version, and as such
will be subject to the Original License.

Distribution of Modified Versions of the Package as Source

(4) You may Distribute your Modified Version as Source (either gratis
or for a Distributor Fee, and with or without a Compiled form of the
Modified Version) provided that you clearly document how it differs
from the Standard Version, including, but not limited to, documenting
any non-standard features, executables, or modules, and provided that
you do at least ONE of the following:

(a) make the Modified Version available to the Copyright Holder
of the Standard Version, under the Original License, so that the
Copyright Holder may include your modifications in the Standard
Version.

(b) ensure that installation of your Modified Version does not
prevent the user installing or running the Standard Version. In
addition, the Modified Version must bear a name that is different
from the name of the Standard Version.

(c) allow anyone who receives a copy of the Modified Version to
make the Source form of the Modified Version available to others
under

(i) the Original License or

(ii) a license that permits the licensee to freely copy,
modify and redistribute the Modified Version using the same
licensing terms that apply to the copy that the licensee
received, and requires that the Source form of the Modified
Version, and of any works derived from it, be made freely
available in that license fees are prohibited but Distributor
Fees are allowed.

Distribution of Compiled Forms of the Standard Version
or Modified Versions without the Source

(5) You may Distribute Compiled forms of the Standard Version without
the Source, provided that you include complete instructions on how to
get the Source of the Standard Version. Such instructions must be
valid at the time of your distribution. If these instructions, at any
time while you are carrying out such distribution, become invalid, you
must provide new instructions on demand or cease further distribution.
If you provide valid instructions or cease distribution within thirty
days after you become aware that the instructions are invalid, then
you do not forfeit any of your rights under this license.

(6) You may Distribute a Modified Version in Compiled form without
the Source, provided that you comply with Section 4 with respect to
the Source of the Modified Version.

Aggregating or Linking the Package

(7) You may aggregate the Package (either the Standard Version or
Modified Version) with other packages and Distribute the resulting
aggregation provided that you do not charge a licensing fee for the
Package. Distributor Fees are permitted, and licensing fees for other
components in the aggregation are permitted. The terms of this license
apply to the use and Distribution of the Standard or Modified Versions
as included in the aggregation.

(8) You are permitted to link Modified and Standard Versions with
other works, to embed the Package in a larger work of your own, or to
build stand-alone binary or bytecode versions of applications that
include the Package, and Distribute the result without restriction,
provided the result does not expose a direct interface to the Package.

Items That are Not Considered Part of a Modified Version

(9) Works (including, but not limited to, modules and scripts) that
merely extend or make use of the Package, do not, by themselves, cause
the Package to be a Modified Version. In addition, such works are not
considered parts of the Package itself, and are not subject to the
terms of this license.

General Provisions

(10) Any use, modification, and distribution of the Standard or
Modified Versions is governed by this Artistic License. By using,
modifying or distributing the Package, you accept this license. Do not
use, modify, or distribute the Package, if you do not accept this
license.

(11) If your Modified Version has been derived from a Modified
Version made by someone other than you, you are nevertheless required
to ensure that your Modified Version complies with the requirements of
this license.

(12) This license does not grant you the right to use any trademark,
service mark, tradename, or logo of the Copyright Holder.

(13) This license includes the non-exclusive, worldwide,
free-of-charge patent license to make, have made, use, offer to sell,
sell, import and otherwise transfer the Package with respect to any
patent claims licensable by the Copyright Holder that are necessarily
infringed by the Package. If you institute patent litigation
(including a cross-claim or counterclaim) against any party alleging
that the Package constitutes direct or contributory patent
infringement, then this Artistic License to you shall terminate on the
date that such litigation is filed.

(14) Disclaimer of Warranty:
THE PACKAGE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER AND CONTRIBUTORS "AS
IS' AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES. THE IMPLIED
WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OR
NON-INFRINGEMENT ARE DISCLAIMED TO THE EXTENT PERMITTED BY YOUR LOCAL
LAW. UNLESS REQUIRED BY LAW, NO COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTOR WILL
BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL
DAMAGES ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THE PACKAGE, EVEN IF
ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

"Node.js" and "node" trademark Joyent, Inc. npm is not officially
part of the Node.js project, and is neither owned by nor
officially affiliated with Joyent, Inc.

Packages published in the npm registry (other than the Software and
its included dependencies) are not part of npm itself, are the sole
property of their respective maintainers, and are not covered by
this license.

"npm Logo" created by Mathias Pettersson and Brian Hammond,
used with permission.

"Gubbleburn Blocky" font
Copyright (c) by Tjarda Koster, http://jelloween.deviantart.com
included for use in the npm website and documentation,
used with permission.

This program uses several Node modules contained in the node_modules/
subdirectory, according to the terms of their respective licenses.
```

- tools/doc/node_modules/marked. Marked is a Markdown parser. Marked's
license follows:
```
Copyright (c) 2011-2012, Christopher Jeffrey (https://github.com/chjj/)

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy
of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal
in the Software without restriction, including without limitation the rights
to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell
copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is
furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in
all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR
IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY,
FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE
AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER
LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM,
OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN
THE SOFTWARE.
```

- test/gc/node_modules/weak. Node-weak is a node.js addon that provides garbage
collector notifications. Node-weak's license follows:
```
Copyright (c) 2011, Ben Noordhuis <info@bnoordhuis.nl>

Permission to use, copy, modify, and/or distribute this software for any
purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above
copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND THE AUTHOR DISCLAIMS ALL WARRANTIES
WITH REGARD TO THIS SOFTWARE INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF
MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR
ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES
WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN
```
```

ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF
OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
"""

- src/ngx-queue.h. ngx-queue.h is taken from the nginx source tree. nginx's license follows:
"""
Copyright (C) 2002-2012 Igor Sysoev
Copyright (C) 2011,2012 Nginx, Inc.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without
modification, are permitted provided that the following conditions
are met:
1. Redistributions of source code must retain the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND
ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
SUCH DAMAGE.
"""

- wrk is located at tools/wrk. wrk's license follows:
"""
Apache License
Version 2.0, January 2004
http://www.apache.org/licenses/

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction,
and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by
the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all
other entities that control, are controlled by, or are under common
control with that entity. For the purposes of this definition,
"control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the
direction or management of such entity, whether by contract or
otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the
outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity
exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications,
including but not limited to software source code, documentation
source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical
transformation or translation of a Source form, including but
not limited to compiled object code, generated documentation,
and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or
Object form, made available under the License, as indicated by a
copyright notice that is included in or attached to the work
(an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object
form, that is based on (or derived from) the Work and for which the
editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications
represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes
of this License, Derivative Works shall not include works that remain
separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of,
the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including
the original version of the Work and any modifications or additions
to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally
submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner
or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of
the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted"
means any form of electronic, verbal, or written communication sent
to the Licensor or its representatives, including but not limited to
communication on electronic mailing lists, source code control systems,
and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the
Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but
excluding communication that is conspicuously marked or otherwise
designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity
on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and
subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of
this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual,
worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable
copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of,
publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the
Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of
this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual,
worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable
(except as stated in this section) patent license to make, have made,
use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work,
where such license applies only to those patent claims licensable
by such Contributor that are necessarily infringed by their
Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s)
with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You
institute patent litigation against any entity (including a
cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work
or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct
or contributory patent infringement, then any patent licenses
granted to You under this License for that Work shall terminate
as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the
Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without
modifications, and in Source or Object form, provided that You
meet the following conditions:

(a) You must give any other recipients of the Work or
Derivative Works a copy of this License; and

(b) You must cause any modified files to carry prominent notices
stating that You changed the files; and

(c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works
that You distribute, all copyright, patent, trademark, and
attribution notices from the Source form of the Work,
excluding those notices that do not pertain to any part of
the Derivative Works; and

(d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its
distribution, then any Derivative Works that You distribute must
include a readable copy of the attribution notices contained
within such NOTICE file, excluding those notices that do not
pertain to any part of the Derivative Works, in at least one
of the following places: within a NOTICE text file distributed
as part of the Derivative Works; within the Source form or
documentation, if provided along with the Derivative Works; or,
within a display generated by the Derivative Works, if and
wherever such third-party notices normally appear. The contents
of the NOTICE file are for informational purposes only and
do not modify the License. You may add Your own attribution
notices within Derivative Works that You distribute, alongside
or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided
that such additional attribution notices cannot be construed
as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and
may provide additional or different license terms and conditions
for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or
for any such Derivative Works as a whole, provided Your use,
reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with
the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise,
any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work
by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of
this License, without any additional terms or conditions.
Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify
the terms of any separate license agreement you may have executed
with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade
names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor,
except as required for reasonable and customary use in describing the
origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or
agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each
Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS,
WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or
implied, including, without limitation, any warranties or conditions
of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A
PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the
appropriateness of using or redistributing the Work and assume any
risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory,
whether in tort (including negligence), contract, or otherwise,
unless required by applicable law (such as deliberate and grossly
negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be
liable to You for damages, including any direct, indirect, special,
incidental, or consequential damages of any character arising as a
result of this License or out of the use or inability to use the
Work (including but not limited to damages for loss of goodwill,
work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all
other commercial damages or losses), even if such Contributor
has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing
the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer,
and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity,
or other liability obligations and/or rights consistent with this
License. However, in accepting such obligations, You may act only
on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf
of any other Contributor, and only if You agree to indemnify,
defend, and hold each Contributor harmless for any liability
incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason
of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS
"""

Exhibit F

FreeType

The FreeType Project LICENSE

2006-Jan-27

Copyright 1996-2002, 2006 by
David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg

Introduction
============

The FreeType Project is distributed in several archive packages;
some of them may contain, in addition to the FreeType font engine,
various tools and contributions which rely on, or relate to, the
FreeType Project.

This license applies to all files found in such packages, and
which do not fall under their own explicit license. The license
affects thus the FreeType font engine, the test programs,
documentation and makefiles, at the very least.

This license was inspired by the BSD, Artistic, and IJG
(Independent JPEG Group) licenses, which all encourage inclusion
and use of free software in commercial and freeware products
alike. As a consequence, its main points are that:

o We don't promise that this software works. However, we will be
interested in any kind of bug reports. (`as is' distribution)

o You can use this software for whatever you want, in parts or
full form, without having to pay us. (`royalty-free' usage)

o You may not pretend that you wrote this software. If you use
it, or only parts of it, in a program, you must acknowledge
somewhere in your documentation that you have used the
FreeType code. (`credits')

We specifically permit and encourage the inclusion of this
software, with or without modifications, in commercial products.
We disclaim all warranties covering The FreeType Project and
assume no liability related to The FreeType Project.

Finally, many people asked us for a preferred form for a
credit/disclaimer to use in compliance with this license. We thus
encourage you to use the following text:

"""
Portions of this software are copyright© <year> The FreeType
Project (www.freetype.org). All rights reserved.
"""

Please replace <year> with the value from the FreeType version you
actually use.

Legal Terms
===========

0. Definitions

Throughout this license, the terms `package', `FreeType Project',
and `FreeType archive' refer to the set of files originally
distributed by the authors (David Turner, Robert Wilhelm, and
Werner Lemberg) as the `FreeType Project', be they named as alpha,
beta or final release.

`You' refers to the licensee, or person using the project, where
`using' is a generic term including compiling the project's source
code as well as linking it to form a `program' or `executable'.
This program is referred to as `a program using the FreeType
engine'.

This license applies to all files distributed in the original
FreeType Project, including all source code, binaries and
documentation, unless otherwise stated in the file in its
original, unmodified form as distributed in the original archive.
If you are unsure whether or not a particular file is covered by
this license, you must contact us to verify this.

The FreeType Project is copyright (C) 1996-2000 by David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg. All rights reserved except as specified below.

1. No Warranty

THE FREETYPE PROJECT IS PROVIDED `AS IS' WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. IN NO EVENT WILL ANY OF THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY DAMAGES CAUSED BY THE USE OR THE INABILITY TO USE, OF THE FREETYPE PROJECT.

2. Redistribution

This license grants a worldwide, royalty-free, perpetual and irrevocable right and license to use, execute, perform, compile, display, copy, create derivative works of, distribute and sublicense the FreeType Project (in both source and object code forms) and derivative works thereof for any purpose; and to authorize others to exercise some or all of the rights granted herein, subject to the following conditions:

o Redistribution of source code must retain this license file (`FTL.TXT') unaltered; any additions, deletions or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation. The copyright notices of the unaltered, original files must be preserved in all copies of source files.

o Redistribution in binary form must provide a disclaimer that states that the software is based in part of the work of the FreeType Team, in the distribution documentation. We also encourage you to put an URL to the FreeType web page in your documentation, though this isn't mandatory.

These conditions apply to any software derived from or based on the FreeType Project, not just the unmodified files. If you use our work, you must acknowledge us. However, no fee need be paid to us.

3. Advertising

Neither the FreeType authors and contributors nor you shall use the name of the other for commercial, advertising, or promotional purposes without specific prior written permission.

We suggest, but do not require, that you use one or more of the following phrases to refer to this software in your documentation or advertising materials: `FreeType Project', `FreeType Engine', `FreeType library', or `FreeType Distribution'.

As you have not signed this license, you are not required to accept it. However, as the FreeType Project is copyrighted material, only this license, or another one contracted with the authors, grants you the right to use, distribute, and modify it. Therefore, by using, distributing, or modifying the FreeType Project, you indicate that you understand and accept all the terms of this license.

4. Contacts

There are two mailing lists related to FreeType:

o freetype@nongnu.org

Discusses general use and applications of FreeType, as well as future and wanted additions to the library and distribution. If you are looking for support, start in this list if you haven't found anything to help you in the documentation.

o freetype-devel@nongnu.org

Discusses bugs, as well as engine internals, design issues, specific licenses, porting, etc.

Our home page can be found at

http://www.freetype.org

LibJPEG

LEGAL ISSUES
============

In plain English:

1. We don't promise that this software works. (But if you find any bugs, please let us know!)
2. You can use this software for whatever you want. You don't have to pay us.
3. You may not pretend that you wrote this software. If you use it in a program, you must acknowledge somewhere in your documentation that you've used the IJG code.

In legalese:

The authors make NO WARRANTY or representation, either express or implied, with respect to this software, its quality, accuracy, merchantability, or fitness for a particular purpose. This software is provided "AS IS", and you, its user, assume the entire risk as to its quality and accuracy.

This software is copyright (C) 1991-1998, Thomas G. Lane.
All Rights Reserved except as specified below.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this software (or portions thereof) for any purpose, without fee, subject to these conditions:
(1) If any part of the source code for this software is distributed, then this README file must be included, with this copyright and no-warranty notice unaltered; and any additions, deletions, or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation.
(2) If only executable code is distributed, then the accompanying documentation must state that "this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group".
(3) Permission for use of this software is granted only if the user accepts full responsibility for any undesirable consequences; the authors accept NO LIABILITY for damages of any kind.

These conditions apply to any software derived from or based on the IJG code, not just to the unmodified library. If you use our work, you ought to acknowledge us.

Permission is NOT granted for the use of any IJG author's name or company name in advertising or publicity relating to this software or products derived from it. This software may be referred to only as "the Independent JPEG Group's software".

We specifically permit and encourage the use of this software as the basis of commercial products, provided that all warranty or liability claims are assumed by the product vendor.

ansi2knr.c is included in this distribution by permission of L. Peter Deutsch, sole proprietor of its copyright holder, Aladdin Enterprises of Menlo Park, CA.
ansi2knr.c is NOT covered by the above copyright and conditions, but instead by the usual distribution terms of the Free Software Foundation; principally, that you must include source code if you redistribute it. (See the file ansi2knr.c for full details.) However, since ansi2knr.c is not needed as part of any program generated from the IJG code, this does not limit you more than the foregoing paragraphs do.

The Unix configuration script "configure" was produced with GNU Autoconf.
It is copyright by the Free Software Foundation but is freely distributable. The same holds for its supporting scripts (config.guess, config.sub, ltconfig, ltmain.sh). Another support script, install-sh, is copyright by M.I.T. but is also freely distributable.

It appears that the arithmetic coding option of the JPEG spec is covered by patents owned by IBM, AT&T, and Mitsubishi. Hence arithmetic coding cannot legally be used without obtaining one or more licenses. For this reason, support for arithmetic coding has been removed from the free JPEG software.
(Since arithmetic coding provides only a marginal gain over the unpatented Huffman mode, it is unlikely that very many implementations will support it.)
So far as we are aware, there are no patent restrictions on the remaining code.

The IJG distribution formerly included code to read and write GIF files. To avoid entanglement with the Unisys LZW patent, GIF reading support has been removed altogether, and the GIF writer has been simplified to produce "uncompressed GIFs". This technique does not use the LZW algorithm; the resulting GIF files are larger than usual, but are readable by all standard GIF decoders.

We are required to state that
"The Graphics Interchange Format(c) is the Copyright property of CompuServe Incorporated. GIF(sm) is a Service Mark property of CompuServe Incorporated."

SQLite

SQLite Copyright

All of the code and documentation in SQLite has been dedicated to the public domain by the authors. All code authors, and representatives of the companies they work for, have signed affidavits dedicating their contributions to the public domain and originals of those signed affidavits are stored in a firesafe at the main offices of Hwaci. Anyone is free to copy, modify, publish, use, compile, sell, or distribute the original SQLite code, either in source code form or as a compiled binary, for any purpose, commercial or non-commercial, and by any means.

The previous paragraph applies to the deliverable code and documentation in SQLite - those parts of the SQLite library that you actually bundle and ship with a larger application. Some scripts used as part of the build process (for example the "configure" scripts generated by autoconf) might fall under other open-source licenses. Nothing from these build scripts ever reaches the final deliverable SQLite library, however, and so the licenses associated with those scripts should not be a factor in assessing your rights to copy and use the SQLite library.

All of the deliverable code in SQLite has been written from scratch. No code has been taken from other projects or from the open internet. Every line of code can be traced back to its original author, and all of those authors have public domain dedications on file. So the SQLite code base is clean and is uncontaminated with licensed code from other projects.

Obtaining An Explicit License To Use SQLite

Even though SQLite is in the public domain and does not require a license, some users want to obtain a license anyway. Some reasons for obtaining a license include:

You are using SQLite in a jurisdiction that does not recognize the public domain.
You are using SQLite in a jurisdiction that does not recognize the right of an author to dedicate their work to the public domain.
You want to hold a tangible legal document as evidence that you have the legal right to use and distribute SQLite.
Your legal department tells you that you have to purchase a license.

If you feel like you really have to purchase a license for SQLite, Hwaci, the company that employs the architect and principal developers of SQLite, will sell you one.

Contributed Code

In order to keep SQLite completely free and unencumbered by copyright, all new contributors to the SQLite code base are asked to dedicate their contributions to the public domain. If you want to send a patch or enhancement for possible inclusion in the SQLite source tree, please accompany the patch with the following statement:

The author or authors of this code dedicate any and all copyright interest in this code to the public domain. We make this dedication for the benefit of the public at large and to the detriment of our heirs and successors. We intend this dedication to be an overt act of relinquishment in perpetuity of all present and future rights to this code under copyright law.

We are not able to accept patches or changes to SQLite that are not accompanied by a statement such as the above. In addition, if you make changes or enhancements as an employee, then a simple statement such as the above is insufficient. You must also send by surface mail a copyright release signed by a company officer. A signed original of the copyright release should be mailed to:

Hwaci
6200 Maple Cove Lane
Charlotte, NC 28269
USA

A template copyright release is available in PDF or HTML. You can use this release to make future changes.

zlib

Copyright notice:

(C) 1995-2004 Jean-loup Gailly and Mark Adler

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly jloup@gzip.org
Mark Adler madler@alumni.caltech.edu

libpng

This copy of the libpng notices is provided for your convenience. In case of any discrepancy between this copy and the notices in the file png.h that is included in the libpng distribution, the latter shall prevail.

COPYRIGHT NOTICE, DISCLAIMER, and LICENSE:

If you modify libpng you may insert additional notices immediately following this sentence.

This code is released under the libpng license.

libpng versions 1.2.6, August 15, 2004, through 1.4.4, September 23, 2010, are
Copyright (c) 2004, 2006-2010 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.2.5 with the following individual added to the list of Contributing Authors

Cosmin Truta

libpng versions 1.0.7, July 1, 2000, through 1.2.5 - October 3, 2002, are
Copyright (c) 2000-2002 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.0.6

with the following individuals added to the list of Contributing Authors

Simon-Pierre Cadieux
Eric S. Raymond
Gilles Vollant

and with the following additions to the disclaimer:

There is no warranty against interference with your enjoyment of the
library or against infringement. There is no warranty that our
efforts or the library will fulfill any of your particular purposes
or needs. This library is provided with all faults, and the entire
risk of satisfactory quality, performance, accuracy, and effort is with
the user.

libpng versions 0.97, January 1998, through 1.0.6, March 20, 2000, are
Copyright (c) 1998, 1999 Glenn Randers-Pehrson, and are
distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.96,
with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

Tom Lane
Glenn Randers-Pehrson
Willem van Schaik

libpng versions 0.89, June 1996, through 0.96, May 1997, are
Copyright (c) 1996, 1997 Andreas Dilger
Distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.88,
with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

John Bowler
Kevin Bracey
Sam Bushell
Magnus Holmgren
Greg Roelofs
Tom Tanner

libpng versions 0.5, May 1995, through 0.88, January 1996, are
Copyright (c) 1995, 1996 Guy Eric Schalnat, Group 42, Inc.

For the purposes of this copyright and license, "Contributing Authors"
is defined as the following set of individuals:

Andreas Dilger
Dave Martindale
Guy Eric Schalnat
Paul Schmidt
Tim Wegner

The PNG Reference Library is supplied "AS IS". The Contributing Authors
and Group 42, Inc. disclaim all warranties, expressed or implied,
including, without limitation, the warranties of merchantability and of
fitness for any purpose. The Contributing Authors and Group 42, Inc.
assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary,
or consequential damages, which may result from the use of the PNG
Reference Library, even if advised of the possibility of such damage.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this
source code, or portions hereof, for any purpose, without fee, subject
to the following restrictions:

1. The origin of this source code must not be misrepresented.

2. Altered versions must be plainly marked as such and must not
be misrepresented as being the original source.

3. This Copyright notice may not be removed or altered from any
source or altered source distribution.

The Contributing Authors and Group 42, Inc. specifically permit, without
fee, and encourage the use of this source code as a component to
supporting the PNG file format in commercial products. If you use this
source code in a product, acknowledgment is not required but would be
appreciated.

A "png_get_copyright" function is available, for convenient use in "about"
boxes and the like:

printf("%s",png_get_copyright(NULL));

Also, the PNG logo (in PNG format, of course) is supplied in the
files "pngbar.png" and "pngbar.jpg (88x31) and "pngnow.png" (98x31).

Libpng is OSI Certified Open Source Software. OSI Certified Open Source
is a
certification mark of the Open Source Initiative.

Glenn Randers-Pehrson
glennrp at users.sourceforge.net
September 23, 2010

boost

Boost Software License - Version 1.0 - August 17th, 2003

Permission is hereby granted, free of charge, to any person or organization
obtaining a copy of the software and accompanying documentation
covered by
this license (the "Software") to use, reproduce, display, distribute,
execute, and transmit the Software, and to prepare derivative works of the
Software, and to permit third-parties to whom the Software is furnished to
do so, all subject to the following:

The copyright notices in the Software and this entire statement, including
the above license grant, this restriction and the following disclaimer,
must be included in all copies of the Software, in whole or in part, and
all derivative works of the Software, unless such copies or derivative
works are solely in the form of machine-executable object code generated
by
a source language processor.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF
ANY KIND, EXPRESS OR
IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF
MERCHANTABILITY,
FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, TITLE AND NON-
INFRINGEMENT. IN NO EVENT
SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR ANYONE DISTRIBUTING THE
SOFTWARE BE LIABLE
FOR ANY DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
TORT OR OTHERWISE,
ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE
OR THE USE OR OTHER
DEALINGS IN THE SOFTWARE.

メモ

メモ

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのためアンケート
にご協力願います。

最新ニュースや電子カタログをスマホで見られる
「IO カタログ」アプリ！パソコンからも閲覧 OK。
無料ダウンロードはこちら。

http://catalog.iodata.jp/sp/

進化する明日へ Continue thinking

株式会社 アイ・オー・データ機器

ホームページ　http://www.iodata.jp/

X6073JH / X6072JH
2VMN00244 ★★★
Printed in China

2VMN00244